ASUKABOOK®

ABPs（ASUKABOOK® Photoshop tool）
バージョン 1.2.2.x　マニュアル

初版　2011 年 11 月 28 日
第 8 版　2014 年　5 月 27 日

ABPs とは？

アスカネットの写真集をご利用頂き、誠にありがとうございます。

ASUKABOOK® Photoshop Tool（以下、ABPs と略す）は Adobe® Photoshop® を使って ASUKABOOK® のレイアウトを行う方に、より効率よく作業を進めて頂くための補助ツールです。

なお、弊社ホームページには ASUKABOOK® の種類、編集上のご注意、モニタ調整と色評価、などの情報が満載されています。ぜひ一度ご覧ください。 http://asukabook.jp/

◆このマニュアルについて

●本書は、ASUKABOOK® Photoshop tool において機能、および操作の解説をするものです。

● ABPs について、調べたい項目を「もくじ」から探し出してください。
本書を Adobe® Reader® などの PDF ファイル閲覧ソフトでご覧頂く場合は、もくじページの項目番号、題目、ページ数の部分にマウスポインタを置くと マークに変わります。クリックすると該当するページに直接ジャンプしますのでご活用ください。

●本書は、Adobe® Reader® などの PDF ファイル閲覧ソフトでご覧く場合は、「○ページをご覧ください。」と書かれた文章をクリックすると、該当ページ、および該当するホームページにジャンプできます。
マークが目印です。

●本書での説明において、実際の運用との間に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。

●本書はパソコンの基本的な操作を行うことできる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。

1．本製品（ASUKABOOK® Photoshop tool）の一部、または全部を無断で複製することを禁止します。
2．本製品（ASUKABOOK® Photoshop tool）の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
3．本製品（ASUKABOOK® Photoshop tool）は内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
4．運用した結果については、3．項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
5．ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、弊社はその責任を負わないものとします。
6．本ソフトウェア（ASUKABOOK® Photoshop tool）の解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
7．アスカネット、ASUKABOOK®、ASUKABOOK® Photoshop tool、およびそのロゴは、株式会社アスカネットの登録商標です。
8．Adobe® Photoshop®、Adobe® Reader®　は、アドビシステムズ株式会社の登録商標です。
9．Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。MacOS は Apple Inc. の登録商標です。

免責事項

本書に記載されている内容は、あくまで参照用として示すものです。また、記載内容は予告なく変更される場合があります。従って当該情報が株式会社アスカネットの責務として解釈されるわけではないことをご了承ください。株式会社アスカネットは、本マニュアルにおけるいかなる誤謬、また不正確な記述に対してもなんら責任、補償を負うものではありません。

株式会社　アスカネット

目次

ABPs とは? ・・・

7. 書き出し（注文用 PDF の作成）・・・

9. ツール ・・・

1. ABPs の概要

1-1. ABPs の特徴

「ABPs」はアドビスクリプトで作動するため、MacOS、Windows 共用のプログラムです。Adobe® Photoshop® 、および Adobe® Bridge® が正常に作動する状態であれば「ABPs」も正常に作動します。

① Adobe® Photoshop® CC に対応

ABPs は Adobe® Creative Cloud のリリースに伴い、スクリプトによるプログラムを見直し、バージョン「1.2.0.6」となりました。これに伴い、Windows でのインストール方法が今までとは多少異なりますのでご注意ください。

Windows でのインストールについては「4. ABPs のインストール　Windows の場合」4-1 ページをご覧ください。

② 2014 年 5 月発表の新製品に対応

ABPs は、Adobe® Photoshop® 上において、アスカネットがご提供する ASUKABOOK® の全種類（インデックスブックを除く）のホワイトベースを生成することができます。この機能により、ホワイトベースを用意するために ASUKABOOK® のダウンロードサイトにアクセスする必要が無く、素早く、正確なホワイトベースを用意することができます。

バージョン 1.2.2.0 からは、2014 年 5 月に発表した ASUKABOOK®「えほん BOOK」「ボードライト」「プロモーションブック USB」シリーズ、およびオンデマウント系に追加されたより小さいサイズにも対応しました。

③ アスカネット注文用 PDF の自動生成

ホワイトベースへのレイアウトが終わったら、「書き出し」ボタンを押してレイアウトを施したフォルダを選択してください。自動的に File Checker が作動し、アスカネット注文用 PDF を生成することができます。PSD 形式ファイルを JPEG に変換したり、そのファイルを File Checker にドラッグ＆ドロップする手間を自動化しました。

④ サイズ変換、ページ増減の他、過去に作成したブックファイルも利用可能

「ブック変換」機能を使うとサイズの変換ができる他、ページ数の増減ができます。また、過去に作成した ASUKABOOK のブックファイル（PSD 形式のファイル）でも、他のシリーズに変換できます。

⑤ ページナビゲーション機能　（バージョン 1.2.0.0 より）

Adobe® Bridge® を利用したページナビゲーション機能を装備。編集中の各ページを一覧でき、ファイルを開いたり、ページを入れ替えた際のページ番号（ファイル名）の振り直しが行えます。

1-2. 必要な作動環境

Adobe® Photoshop® を使って ASUKABOOK® 注文用の PDF ファイルを制作するためには、下記の作動環境が必要です。

Adobe® Photoshop® CS5、Adobe® Bridge® CS5

Adobe® Photoshop® CS5.1、Adobe® Bridge® CS5.1

Adobe® Photoshop® CS6、Adobe® Bridge® CS6

Adobe® Photoshop® CC、Adobe® Bridge® CC

◆ご注意◆

1．ABPs バージョン 1.2.0.6 からは Adobe® Photoshop® CS4、Adobe® Bridge® CS4 は作動はしますが、作動保証対象外とさせて頂きます。ご了承ください。

2．Adobe® Photoshop® CS6 までのバージョンでは、対応する Adobe® Bridge® が自動的にインストールされます。ところが Adobe® Photoshop® CC では Photoshop のみがインストールされます。別途に Adobe® Bridge® CC をインストールしてください。

3．この他に弊社がご提供するファイル検査および PDF 出力ソフト「File Checker」が必要です（無償）。

File Checker の詳細については、「解説　File Checker　について」2-1 ページをご覧ください。

解説　File Checker（ファイル チェッカー）　について

「File Checker」とは、ホワイトベースを検査し、ASUKABOOK® 注文用の PDF データを生成するソフトウェアです。

◆点検内容　ブックの種類、サイズ、ページ数、背表紙の厚み、 解像度、埋込プロファイル　です。
（レイアウトデザインまでは検査できませんのでご了承ください）

◆ ASUKABOOK® 用の発注書を埋め込みます。

◆「File Checker」は最新のものをご使用ください。

2014 年 5 月 27 日現在の最新は　Mac 版は 3.4.0、Windows 版は 3.4.0　となります。
5 月 27 日に発表した「えほん BOOK」、「ボードライト」、「プロモーションブック USB」、および「オンデマウント」系に追加されたより小さいサイズについては、Mac 版、Windows 版共に 3.4.0　からの対応となります。
なお、「ZEN レイフラット」シリーズ、および「KINARI」については、3.1 以前では対応していないため、エラーとなりますので、ご注意ください。

「File Checker」のダウンロード先は　http://asukabook.jp/assist/index.html　です。

2. ABPsのご利用にあたっての注意事項

2-1. 概要

「ABPs」は、アドビ社が提供するアドビスクリプトにて制作されています。
アドビスクリプトとは、一連の操作を実行するようアプリケーションに命令する一連のコマンド（命令）のことで、ほとんどのアドビ製アプリケーションにおいて、繰り返し作業の自動化や複雑な計算を行ったり、グラフィカルユーザインターフェイスからでは利用できない機能を利用するなどの場合に、このスクリプトを使用しています。このため、MacOS、Windows などの OS に関係なくアドビ製品を作動させることができます。また、このスクリプトの使用により、アプリケーション本体が損傷することがないことも特徴です。

2-2. 小さな文字・細いライン についてのご注意

Adobe® Photoshop® は、ピクセルデータなどのラスタライズデータを扱うアプリケーションです。Adobe® Photoshop® 上で描かれた、および貼付された全てのオブジェクト (画像、フォント、ラインなど) はラスタライズされて PDF ファイルに出力されます。このため、小さな文字や、細い線などは不鮮明になる傾向にあります。このことを踏まえた上でのデザインを行って頂くようにお願いいたします。

また、書き出された PDF は、必ず開いて確認するようお願いいたします。詳細部分を確認する際は、Adobe® Photoshop® の表示拡大率を 100% 以上にして確認してください。なお、ラスタライズ後の解像度は本文ページは 271dpi（ASUKABOOK® 標準解像度）、表紙は 260dpi　です。

2-3. その他

● 「ABPs」にて生成されるホワイトベースは、本文ページ（開始ページ、見開きページ、最終ページ）については仕上がり寸法より「裁ち落とし」分だけ大きくなっています。

詳しくは、本書の「13-2. 塗り足し領域 について」13-1 ページをご覧ください。

3. ABPs のインストール　MacOS の場合

MacOSの場合

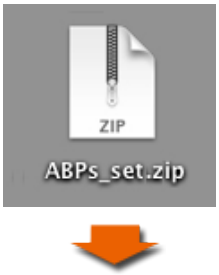
「ABPs」は、「ASUKABOOK.jp」のホームページの「アシスト」タブの「ソフトウェアのダウンロード／ASUKABOOK Photoshop tool」からダウンロードしてください。
この章では「ABPs」のダウンロードが完了しているものとして、インストールの解説を進めます。

3-1. MacOS でのインストール

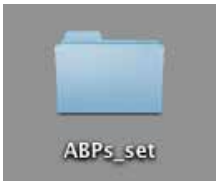
MacOS コンピュータに「ABPs」をインストールする場合は、以下の作業を行ってください。
Windows コンピュータに「 ABPs 」をインストールする場合は、この章を読み飛ばして「4. ABPs のインストール Windows の場合」4-1 ページからの作業を行ってください。

3-2. ダウンロードしたファイルの解凍

ダウンロードされたファイルは「Zip」（ジップ）という圧縮されたファイルになっていますので、そのままでは機能しません。「ABPs_set.zip」ファイルをダブルクリックすると自動で解凍し、「ABPs_set」というフォルダが出てきます。



ダウンロードした「ABPs_set.zip」ファイルを解凍すると「ABPs_set」フォルダが現れる。



ご注意

●解凍後の「ABPs_set」フォルダは「ユーザー」フォルダ下に置くことをお薦めいたします。
MacOS の場合は、「Macintoch HD」の中の「ユーザー」フォルダです。

●インストール後に「ABPs_set」フォルダを別のフォルダやドライブに動かすと、「ABPs」が作動しなくなりますので、ご注意ください。もし移動した場合には、インストールをやり直してください。

解凍すると「ABPs_set」フォルダが現れます。
中には 2 つのファイルと、1 つのフォルダが入っていることを確認してください。

① ABPs フォルダ
「ABPs」のプログラムが格納されているフォルダです。数字はバージョンを示します。

② Win_install.vbs
Windows 専用のインストール補助プログラムです。
MacOS へのインストールでは使用しません。

③ ABPs マニュアル第 8 版 .pdf
「ABPs」の取扱説明書（本書）です。

アドバイス！

●「ABPs」は、MacOS、Windows 共用です。どちらの OS でも作動します。

3-3. MacOS でのインストール

MacOS コンピュータへのインストールの場合は、以下の操作により自動的に行われます。
ただし、過去バージョンの「ABPs」は自動的には削除されませんのでご注意ください。
過去バージョンをアンインストールする場合には、「3-4. MacOS でのアンインストール」3-4 ページをご覧ください。

手順 1 Adobe® Photoshop® の起動

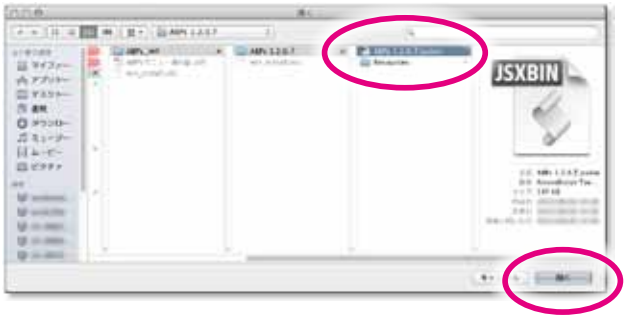
Adobe® Photoshop® を起動してください。

手順 2 「スクリプト／参照・・・」をクリック

Adobe® Photoshop® のメインメニューの「ファイル」から「スクリプト」と進み、さらにサブメニューの「参照」をクリックしてください。

手順 3 「ABPs.jsxbin」を選択

ダウンロードして解凍した「ABPs」のフォルダの中に入っている「ABPs.jsxbin」を選択してください。
「開く」ボタンをクリックすると、インストールが始まります。



右図のメッセージが表示されたら「OK」をクリックしてください。

「ABPs」の利用規程（右図参照）が表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。

●このメッセージは「ABPs」をご利用頂く上での注意事項と免責事項が書かれています。ご一読ください。

●「次回以降表示しない」にチェックを入れると、次回以からはこのメッセージを表示しないようになります。

「ABPs」の操作パネルが表示されるとインストールは完了です。

「閉じる」ボタンをクリックしてください。

手順4 Adobe® Photoshop® を再起動する

「ABPs」を有効にするため、Adobe® Photoshop® を一旦終了し、再度 Adobe® Photoshop® を起動してください。

●コンピュータを再起動する必要はありません。

なお、「ABPs」の操作方法については、「5.「ABPs」の起動」5-1 ページ以降をご覧ください。

3-4. MacOS でのアンインストール

MacOSの場合　MacOS において「ABPs」をアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

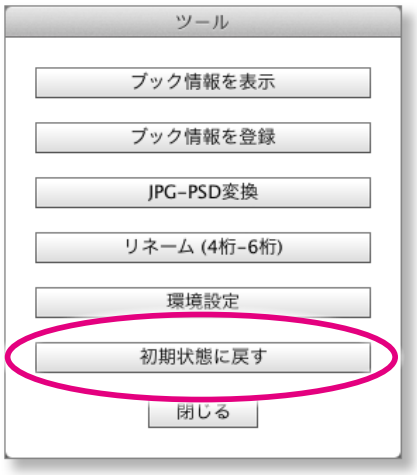
手順 1　「ABPs」を初期状態に戻す

Photoshop を起動してください。

さらに「ABPs」を起動し、「ツール」ボタンをクリックします。

手順 2　「初期状態に戻す」をクリック

さらに「初期状態に戻す」ボタンをクリックしてください。



「ABPs」が初期化され、右図のメッセージが表示されます。

手順 3 Adobe® Photoshop® の「Scripts」フォルダを開く

まず、Adobe® Photoshop® を終了してください。

次に、デスクトップ上の「Macintosh HD」の起動ディスクをダブルクリックして開いてください。

●デスクトップ上に「Macintosh HD」が表示されていない場合は、Dock の「Finder」をクリックすると「Macintosh HD」のウインドウが表示されます。

「アプリケーション」フォルダをダブルクリックして開いてください。

「Adobe® Photoshop®」フォルダをダブルクリックして開いてください。

ご注意

● Adobe® Photoshop® のバージョン違いを複数インストールしている場合は、ファルダ名を確認しながら目的のバージョンのフォルダを探し出してください。

「Presets」フォルダをダブルクリックして開いてください。

さらに「Screpts」フォルダをダブルクリックして開いてください。

手順4　「ABPs」フォルダを取り除く

「Screpts」フォルダの中に「ABPs」というフォルダがインストールされています。この「ABPs」フォルダを「Screpts」フォルダの外に出してください（もしくは削除してください）。

これにより「ABPs」は Adobe® Photoshop® のスクリプトメニューから外れ、作動しなくなります。

ご注意

「Screpts」フォルダの中には Adobe® 社が提供する数多くのスクリプトプログラムがインストールされています。誤ってこれらを削除しないように充分にご注意ください。

4. ABPs のインストール　Windowsの場合

Windowsの場合

「ABPs」は、「ASUKABOOK.jp」のホームページの「アシスト」タブの「ソフトウェアのダウンロード／ASUKABOOK Photoshop tool」からダウンロードしてください。この章では「ABPs」のダウンロードが完了しているものとして、インストールの解説を進めます。

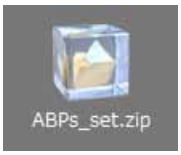
4-1. Windowsでのインストール

Windowsコンピュータに「ABPs」をインストールする場合は、以下の作業を行ってください。
もし、MacOSコンピュータに「 ABPs 」をインストールする場合は、「3. ABPs のインストール　MacOSの場合 」3-1 ページに戻って作業を行ってください。

Windowsコンピュータへのインストールは半自動になります。また、最新バージョンをインストールする前に、過去バージョンを手動で削除する必要がありますので、ご了承ください。

4-2. ダウンロードしたファイルの解凍

ダウンロードされたファイルは「Zip」（ジップ）という圧縮されたファイルになっていますので、このままでは機能しません。必ず解凍してからお使いください。
解凍すると「ABPs_set」というフォルダが出てきます。

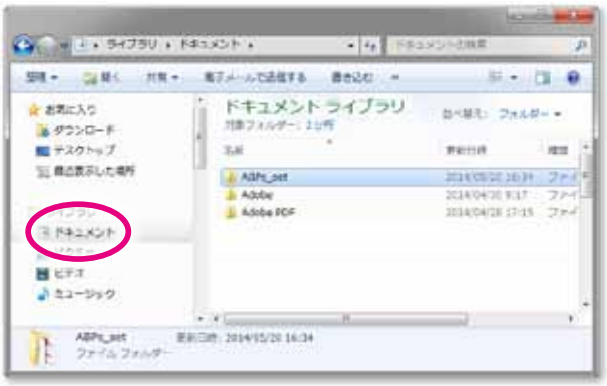


ダウンロードした「ABPs_set.zip」ファイルを解凍すると「ABPs_set」フォルダが現れる。

ご注意

● Windows Vista、Windows 7、および 8 では OS の標準機能として Zip ファイルを解凍することが出来ます。

●解凍後の「ABPs_set」フォルダは「ダウンロード」フォルダの中に、または「ドキュメント」フォルダの中に置くことをお薦めいたします。



「ABPs_set」フォルダを「ドキュメント」フォルダの中に置いた場合

解凍すると「ABPs」フォルダと取扱説明書などが現れます。
中には 2 つのファイルと、1 つのフォルダが入っていることを確認してください。

① ABPs フォルダ
「ABPs」のプログラムが格納されているフォルダです。数字はバージョンを示します。

② Win_install.vbs
Windows 専用のインストール補助プログラムです。「ABPs」のインストール時、もしくはアンインストール時に Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダを開くためだけに使用します。

③ ABPs マニュアル第 8 版 .pdf
「ABPs」の取扱説明書（本書）です。

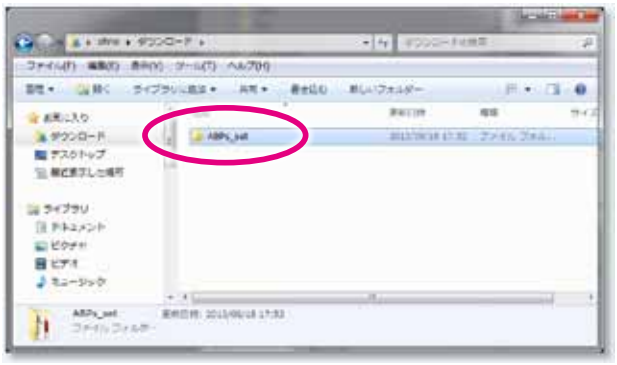
アドバイス！
● 「ABPs」は、MacOS、Windows 共用です。どちらの OS でも作動します。

4-3. Windowsでのインストール

Windows コンピュータに「ABPs」をインストールする場合は、以下の作業を行ってください。
Windows コンピュータへのインストールは半自動になります。また、最新バージョンをインストールする前に、過去バージョンを手動で削除する必要がありますので、ご了承ください。

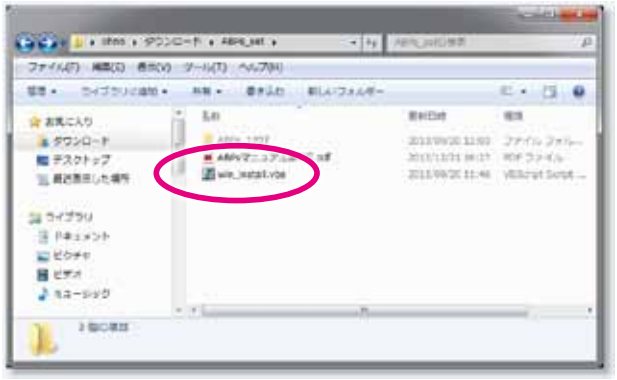
手順 1　ダウンロードした「ABPs_set」フォルダを開く

上記でダウンロードした「ABPs_set」フォルダをダブルクリックして開きます。

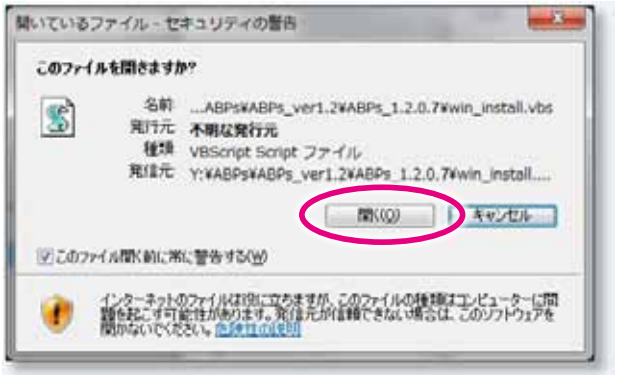


手順 2　「win_install.vbs」を起動する

Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダを開く必要がありますので、「ABPs_set」フォルダの中にある「win_install.vbs」をダブルクリックして起動します。



WindowsOS から右図の様なメッセージが表示されますので、「開く」ボタンをクリックしてください。

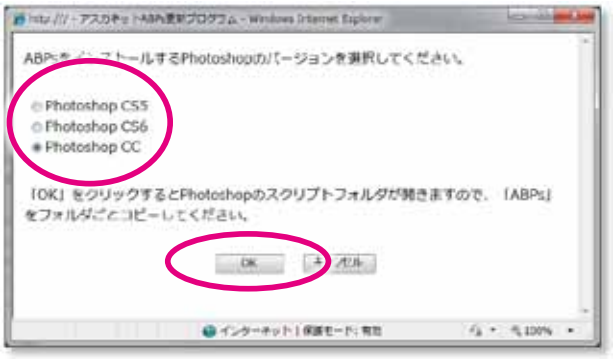


手順3　Photoshop のバージョンを選ぶ

「アスカネット ABPs 更新プログラム」というダイアログが表示されます。

Adobe® Photoshop® のバージョンを選択してください。

その後、「OK」をクリックしてください。



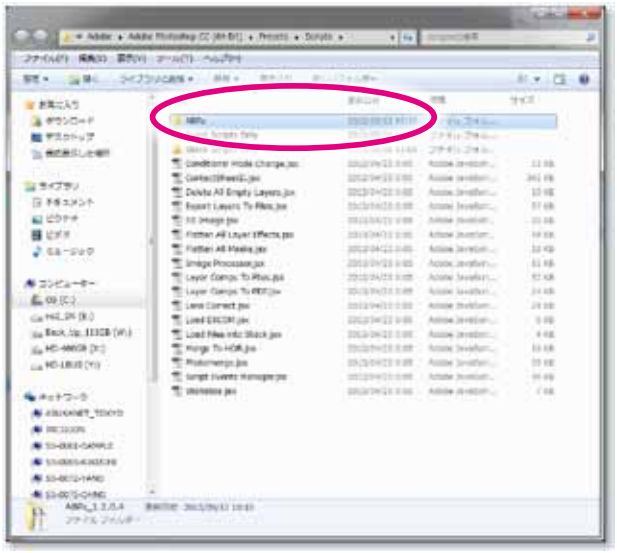
手順4　「ABPs」の過去バージョンを削除する

Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダが開きます。

今まで「ABPs」をお使い頂いていた場合には、過去のバージョンが入っていますので、これを削除してください。

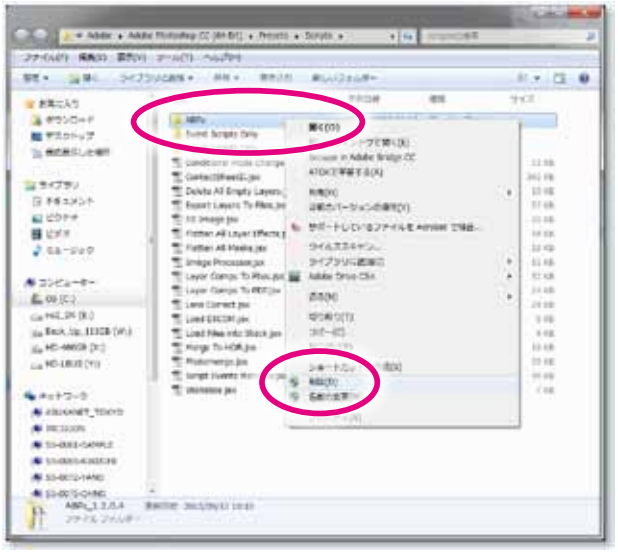
● ABPs 1.2.0.6 以前のバージョンは、フォルダにバージョン番号が記載されていません。

●今回初めて「ABPs」をインストールされる場合は「手順 4」を飛ばして「手順 5」へ進んでください。

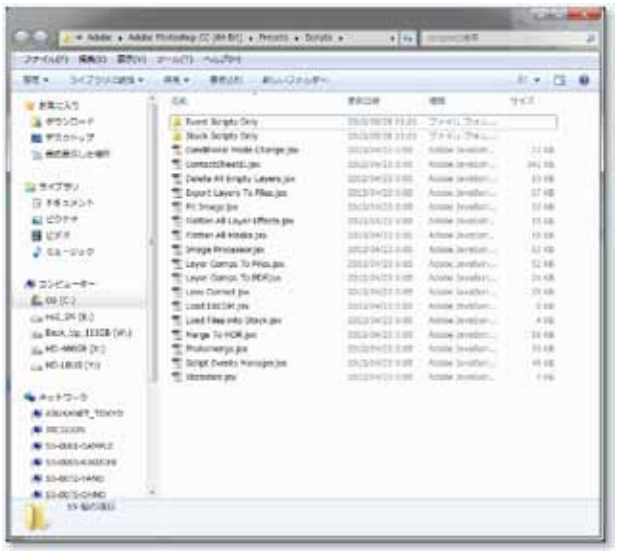


過去バージョンの「ABPs」フォルダを選択したら、右クリックしてください。プルダウンメニューが表示されますので「削除」をクリックすると、過去バージョンのフォルダが削除されます。

●過去バージョンの「ABPs」フォルダを選択してから「DEL」キーを押すことでも削除できます。

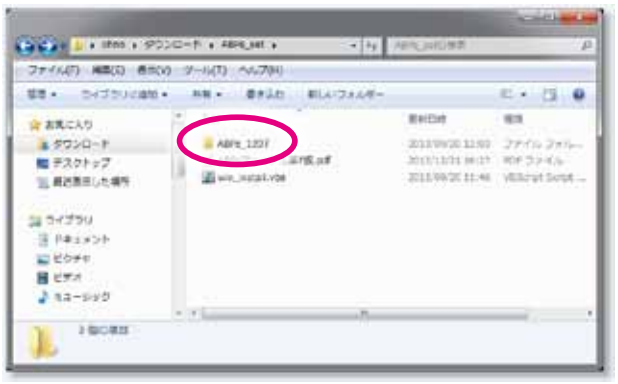


過去バージョンの「ABPs」フォルダが削除されました。



手順５　「ABPs」フォルダをコピーする

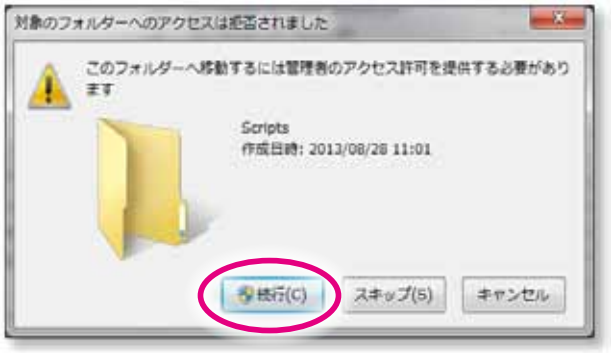
ダウンロードした「ABPs_set」フォルダの中にある「ABPs」フォルダを、Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダの中にコピーします。



「ABPs」フォルダを Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダの中にドラッグして入れてください。

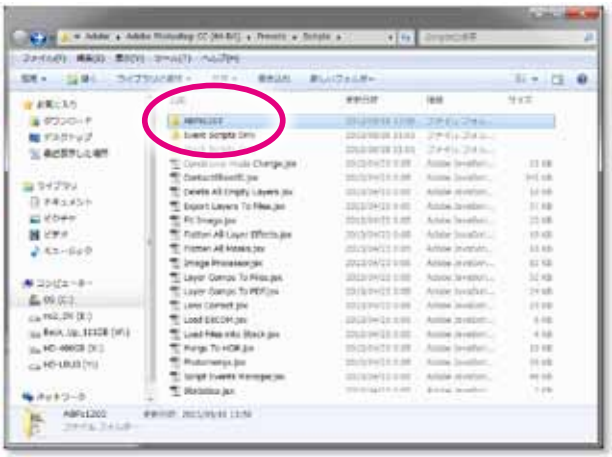
●カット＆ペースト、もしくはコピーして頂いても結構です。

右図の様なメッセージが表示された場合は、「続行」をクリックしてください。



Adobe® Photoshop® のスクリプトフォルダに「ABPs」フォルダがコピーされたことを確認してください。

●確認できましたら「スクリプト」フォルダを閉じてください。



手順 6 Adobe® Photoshop® を起動する

Adobe® Photoshop® を起動してください。

「ABPs」の操作方法については、「5.「ABPs」の起動」5-1 ページ以降をご覧ください。

4-4. Windowsでのアンインストール

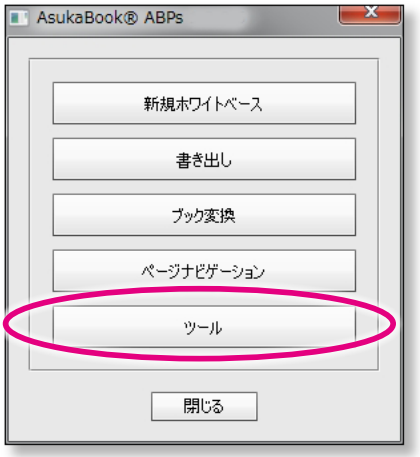
Windows において「ABPs」をアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

手順 1 「ツール」をクリック

Adobe® Photoshop® を起動し、さらに「ABPs」を起動してください。

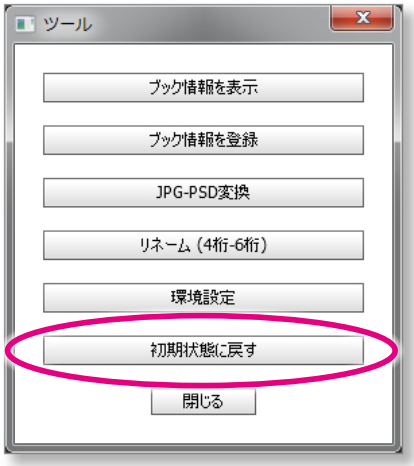
次に「ツール」ボタンをクリックしてください。

●「ABPs」の設定ファイルを削除します。



手順 2 「初期状態に戻す」をクリック

「ツール」パネルを表示されますので、「初期状態に戻す」ボタン（右図赤丸印参照）をクリックしてください。

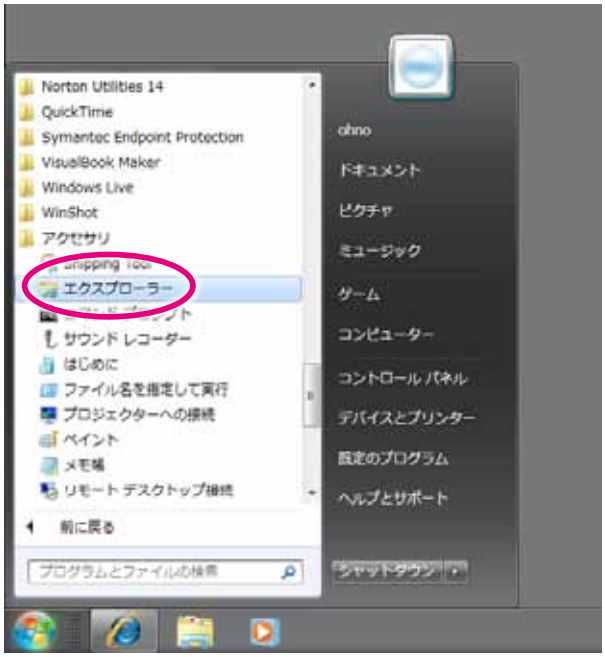


「ABPs」が初期化され、右図のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

手順 2 Adobe® Photoshop® の「Scripts」フォルダを開く

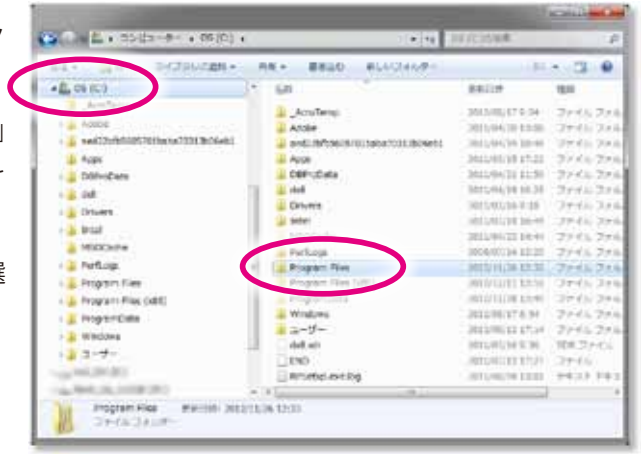
Adobe® Photoshop® が起動している場合は終了してください。

次に、Windows の「スタート」から「すべてのプログラム」をクリックし、さらに「アクセサリ」の中の「エクスプローラ」をクリックして開いてください。

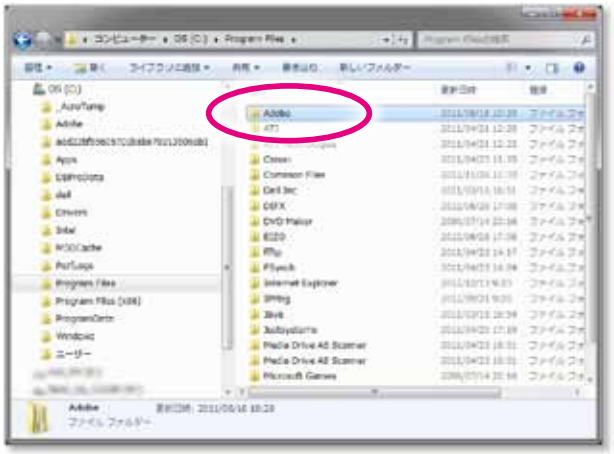


「C」ドライブの中の「Program Files」フォルダをダブルクリックして開いてください。

●お使いの Adobe® Photoshop® のバージョンが「64bit」版の場合は「Program Files」フォルダを選択してください。
「32bit」版の場合は「Program Files(x86)」フォルダを選択してください。

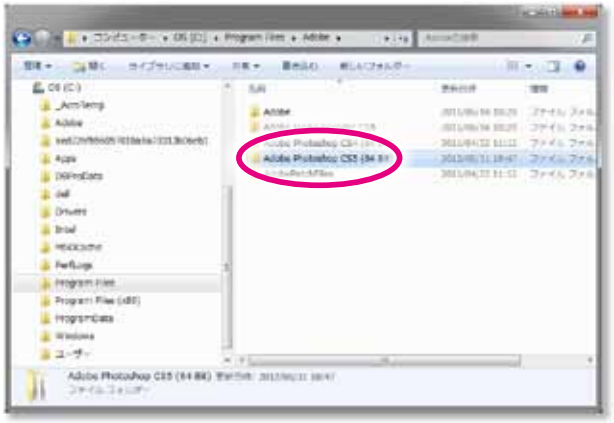


「Adobe」フォルダをダブルクリックして開いてください。

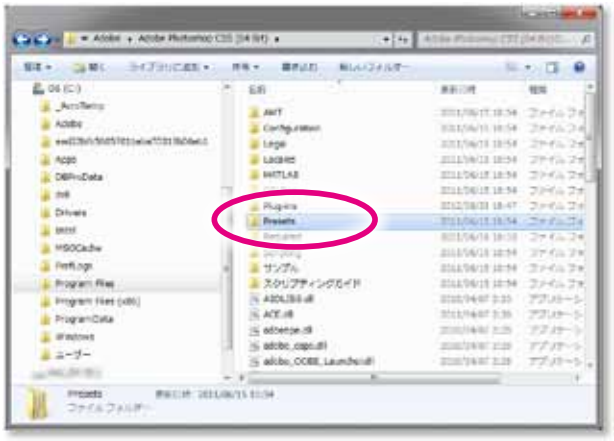


「Adobe Photoshop」の該当するバージョンのフォルダをダブルクリックして開いてください。

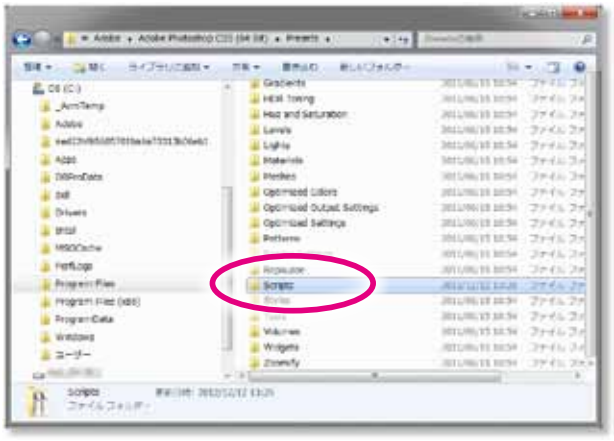
● Adobe® Photoshop® のバージョン違いを複数インストールしている場合は、目的のバージョンのフォルダを捜してください。



「Presets」フォルダをダブルクリックして開いてください。



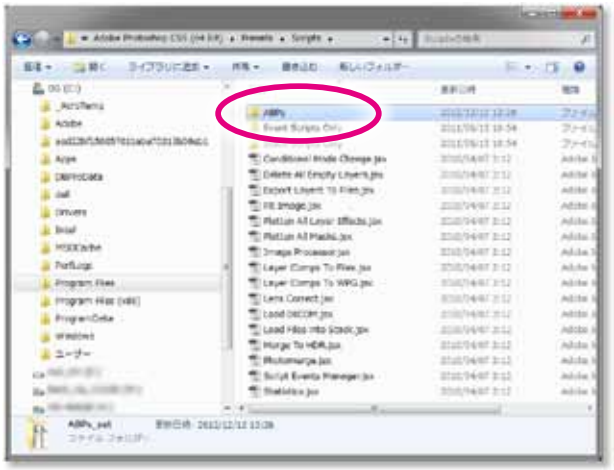
「Screpts」フォルダをダブルクリックして開いてください。



手順 3　「ABPs」フォルダを取り除く

「Scripts」フォルダの中に「ABPs」というフォルダがインストールされています。この「ABPs」フォルダを「Scripts」フォルダの外に出してください（もしくは削除してください）。

これにより「ABPs」は Adobe® Photoshop® のスクリプトメニューから外れ、作動しなくなります。



ご注意

「Scripts」フォルダの中には Adobe® 社が提供する数多くのスクリプトプログラムがインストールされています。誤ってこれらを削除しないように充分にご注意ください。

5.「ABPs」の起動

●以下の説明は MacOS で行っています。ファイルやフォルダの表示についてはそれぞれの OS に依存しますが、基本的な操作方法は Windows でも同様となります。

手順 1　Photoshop の起動

まず、Adobe® Photoshop® を起動してください。

手順 2　「ABPs」をクリック

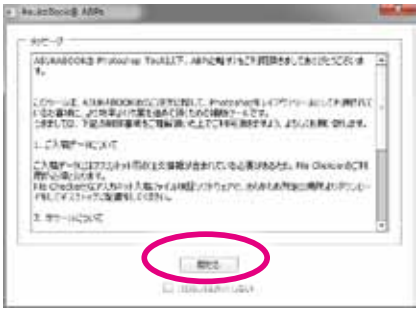
Adobe® Photoshop® のメインメニューの「ファイル」から「スクリプト」と進み、さらにサブメニューの「ABPs」をクリックしてください。

● ABPS バージョン 1.2.0.6 からは、Photoshop のサブメニューに「ABPs 1.2.0.6」のようにバージョン番号が表示されるようになりました。

「ABPs」の利用規程（右図参照）が表示されますので、「閉じる」をクリックしてください。

●このメッセージは「ABPs」をご利用頂く上での注意事項と免責事項が書かれています。ご一読ください。

●「次回以降表示しない」にチェックを入れると、次回以降はこのメッセージを表示しないようになります。



「ABPs」の操作パネルが起動します。

アドバイス！

「手順 2」でメニューをクリックする行程が煩わしい場合は、Adobe® Photoshop® のアクションに「ファイル／スクリプト／ ABPs 」を登録し、ショートカットキーを設定しておくと便利です。

6. ホワイトベース

ASUKABOOK® を制作するに当たり、商品の指定、誌面の大きさや解像度を指定した白紙のブックファイルを用意する必要があります。アスカネットではこの白紙のブックファイルを「ホワイトベース」と呼んでいます。「ABPs」は ASUKABOOK® の商品名、サイズ、ページ数などを指示すればホワイトベースを自動生成する機能を持っています。

6-1. ホワイトベースの作成

手順 1 「新規ホワイトベース」をクリック

「ABPs」を起動し、操作パネルの「新規ホワイトベース」ボタンをクリックします。

手順 2 ブックの仕様を選択

新規ホワイトベースのダイアログが表示されますので、これから制作するブックの仕様を選択します。
商品名、サイズ、ページ数、本文仕上げ、プロファイルを順に選択してください。

なお、「商品画像」にチェックを入れると右図のようにダイアログの下方に代表的な商品写真が表示されます。

ご注意

もし、この右図のようなメッセージが表示される場合は、Adobe® Photoshop® の新規作成における解像度の単位が「pixel/cm」になっています。

「キャンセル」をクリックしてホワイトベースの作成を中止して、Adobe® Photoshop® の解像度単位の変更を行ってください。

変更の方法は次のページの「新規作成の解像度単位の変更方法」をご覧ください。

解　説

「ABPs」は「pixel/inch」で解像度の指定を行っています。

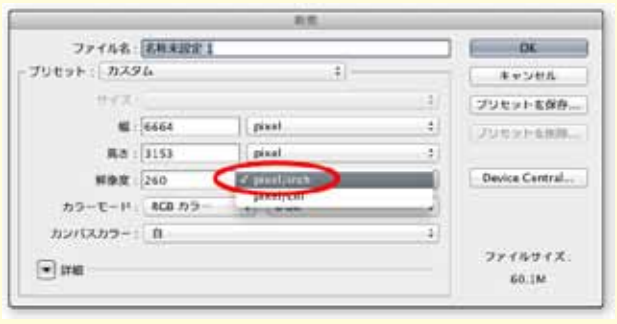
ASUKABOOK は　表紙ページ、ケースは解像度 260dpi、本文ページは 271dpi　となっています。

解説　新規作成の解像度単位の変更方法

手順 1 Adobe® Photoshop® のメインメニュー「ファイル」から「新規」をクリックします。

手順 2 解像度の単位を「pixel/inch」に変更してください。その後「OK」ボタンをクリックしてください。

●この項目の設定変更を行った場合は、「OK」ボタンをクリックして一度何らかのファイルを作成してください。この操作を行わないと設定変更が有効になりません。



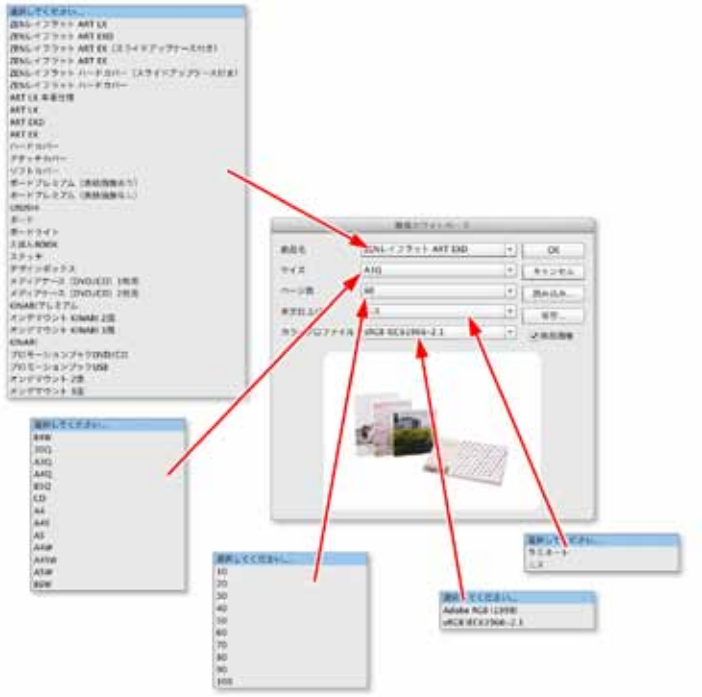
6-1-1. ブック仕様の選択について

●「サイズ」、「ページ数」、「本文仕上げ」については、選択した「商品名」によって選択肢が変わります。

●「サイズ」、「ページ数」、「本文仕上げ」については、後から変更することができます。

●「カラープロファイル」は、基本的には使用する画像素材と同じプロファイルを選択してください。「sRGB」と「AdobeRGB」が混合する場合、および判断に迷う場合は「AdobeRGB」を選択してください。

すべてを選択したら「OK」をクリックしてください。

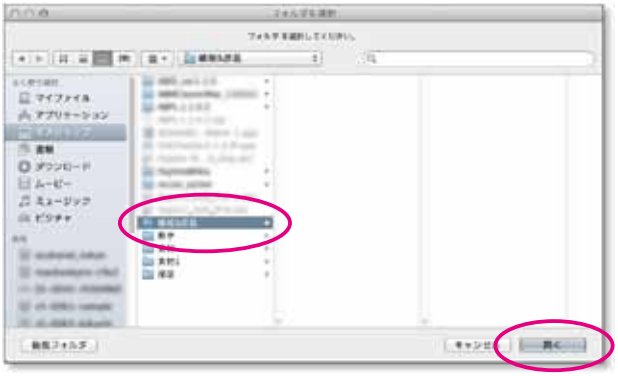


◆参考◆

ASUKABOOK® の特徴、種類については弊社のホームページ
http://asukabook.jp/products/index.html をご覧ください。

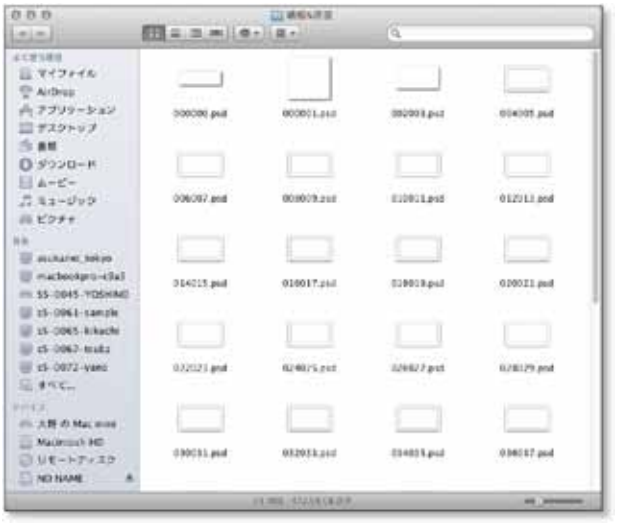
手順 3　ブックファイルを作成するフォルダを選択

前の工程で「OK」ボタンをクリックしたことにより、「フォルダを選択」ダイアログが表示されます。
これから作成するブックファイルを保存する場所を選択して、「開く」ボタンをクリックすると、ホワイトベースの作成が始まります。



●ホワイトベースの作成には多少の時間が掛かります。時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

上記で選択したフォルダの中を確認してください。選択された商品名、サイズなどに相当するホワイトベースが生成されています。



6-2. ホワイトベースの仕様について

●「ABPs」により生成するホワイトベースは、ひとつのフォルダに「表紙」、「本文」の全てを PSD 形式画像ファイルとして生成されます。

●「本文」ファイルは、解像度 271dpi（ASUKABOOK® 標準印刷解像度）で出力されます。「表紙」、「ケース」については、解像度 260dpi で出力されます。

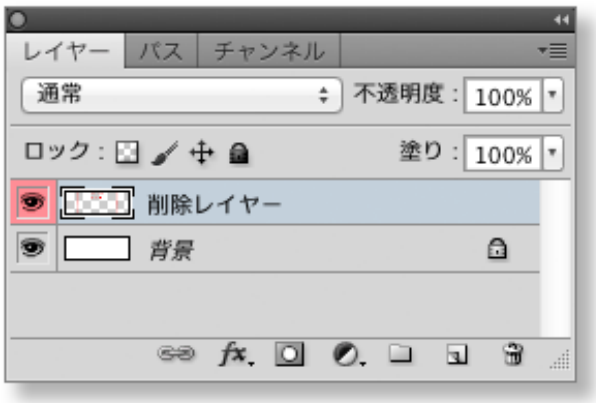
● ASUKABOOK® のホワイトベースは、全て「左綴じ」として生成されます。

●ケースが付属し、デザインができる商品の場合は「ケース」ファイルも生成されます。

●商品名に「ART LX」とあるものは、「表紙ファイル」が「ケースファイル」に相当します。
「ART LX」「ART LX 本革」は、表紙が合皮、本革、もしくはデザイン用紙で装丁されるため、表紙の部分をお客様がデザインすることができません。ファイル名「000000.psd」は表紙ページではなく、ケース用のファイルとなります。

●「本文」にはページの周辺部に幅 3mm の「裁ち落とし」領域を設けています。また、「表紙」、「ケース」については、商品ごとにそれぞれ独自の裁ち落とし領域を設けています。なお、各ページの寸法と解像度を変更しないでください。変更すると、注文用 PDF を書き出す際にエラーとなります。

●「ABPs」が生成するホワイトベースには、下図のように赤字で書かれた解説が入っているページがあります。
この表記は「削除レイヤー」というレイヤーに書かれていますので、Photoshop のレイヤーパネルをご覧頂くと確認することができます。この解説や注意事項をよくお読みになり、レイアウトの参考にしてください。
なお、この「削除レイヤー」は、注文用 PDF を書き出す際には出力されません。よってこの「削除レイヤー」に写真などのオブジェクトを配置していると注文用 PDF に書き出されませんのでご注意ください。



「削除レイヤー」はレイヤーパネルで確認することができます。

解説　カラープロファイルについて

① 写真素材として使用する画像ファイルには、必ずカラープロファイルを埋め込んでください。カラープロファイルは「sRGB」、もしくは「AdobeRGB」をご利用ください。
なお、プロファイルが埋め込まれていない画像ファイルについては、お客様がご利用のコンピュータの環境により、色調が本来の状態より異なる場合がありますので、ご注意ください。

現在の MacOS、および Windows 上で扱われる画像については、カラープロファイルを埋め込んで流通させることが、色調を維持する上での基本となっています。よって、カラープロファイルが埋め込まれていない画像については、印刷においても色の保証ができませんのでご了承ください。

②「手順 2」においてカラープロファイルを選択する場合は、原則としてお使いのデジタルカメラに設定されているカラープロファイルと同じプロファイルを選んでください。

JPEG 撮影の場合	デジタルカメラをお使いの場合、工場出荷状態では JPEG 撮影の画像は「sRGB」になります。なお、デジタルカメラを操作して撮影プロファイルを変更すれば「AdobeRGB」を利用することができます。
RAW 撮影の場合	撮影前ではなく、RAW データ現像の時点で「sRGB」もしくは「AdobeRGB」を選択することが出来ます。
フィルムスキャニングの場合	フィルムスキャナーのドライバーソフトの設定によります。機種によってはカラープロファイルを埋め込んでいないものもありますので、運用の際にはご注意ください。

画像ファイルのカラープロファイルは画像入力機器の状態によって決まります。デジタルカメラで JPEG 撮影の場合は、工場出荷状態では「sRGB」に設定されています。なお、デジタルカメラを操作して撮影プロファイルを変更すれば「AdobeRGB」を利用することができます。詳しくはお使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

③ CMYK 画像はご利用にならないようにお願い致します。

ASUKABOOK® では「RGB 入稿方式」を採用しています。このため、「ABPs」でもホワイトベースを「RGB モード」で生成し、カラースペースを「sRGB」もしくは「AdobeRGB」を選択して頂くようにしています。このためご利用になる画像やイラストは原則として全て「RGB モード」のものをご利用ください。
Adobe® Photoshop® の作動としては、RGB モードで作成されたホワイトベースに対して CMYK 画像を貼付（コピー）しても自動的に RGB モードに変換されますが、CMYK カラープロファイルの特性上、RGB モードに戻した場合の色調は保証の限りではありませんのでご注意ください。

7. 書き出し（注文用PDFの作成）

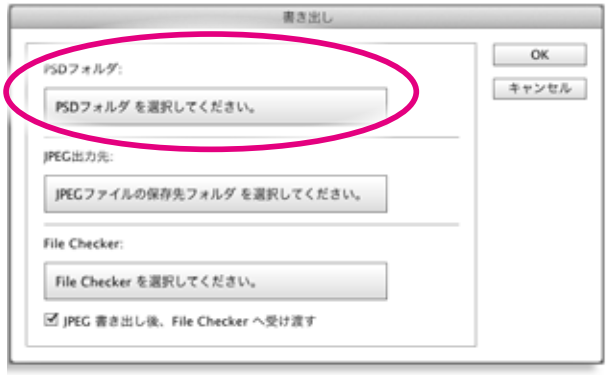
各ホワイトベースへレイアウトしたものをブックファイルと呼びます。「ABPs」はブックファイルを元にして、アスカネット注文用 PDF ファイルを書き出すことができます。
注文用 PDF は PSD 形式のブックファイルから JPEG 形式ファイルを生成し、これを弊社で提供している「File Checker」というソフトウェアに受け渡すことで作成されます。

手順 1 「書き出し」をクリック

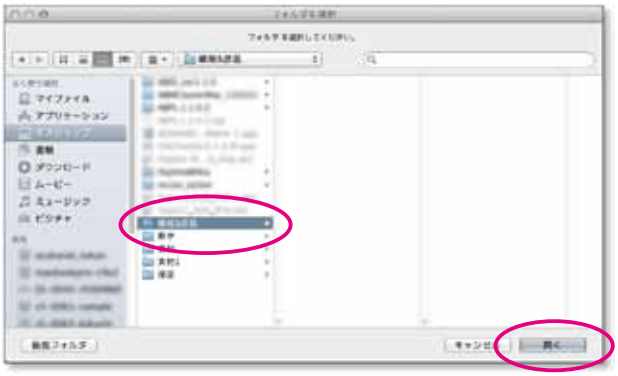
「ABPs」を起動し、操作パネルの「書き出し」ボタンをクリックします。

手順 2 PSD フォルダを選択

ブック変換のフォルダ・ファイル選択用のダイアログが表示されますので、「PSD フォルダを選択してください」をクリックしてください。

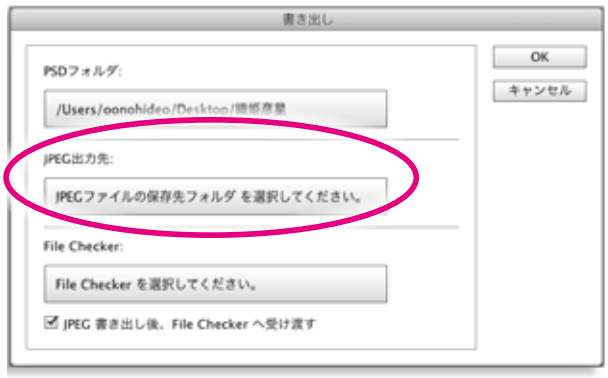


「フォルダを選択してください」というメッセージのダイアログが表示されますので、Adobe® Photoshop® でレイアウトを施したブックファイルが入ったフォルダを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。



手順 3 JPEG 出力先の選択

ダイアログが右図に戻りますので、次に「JPEG ファイルの保存先フォルダを選択してください」をクリックしてください。



「フォルダを選択してください」というメッセージのダイアログが表示されます。
JPEG ファイルの保存先フォルダ（空のフォルダ）を選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

アドバイス！

「ABPs」は、Adobe® Photoshop® でレイアウトを行ったブックファイルの PSD 形式ファイルから JPEG を生成し、これを「File Checker」に受け渡して注文用 PDF の作成を行います。

手順 4 File Checker を選択

ダイアログが右図に戻りますまで、次に「File Checker を選択してください」をクリックしてください。

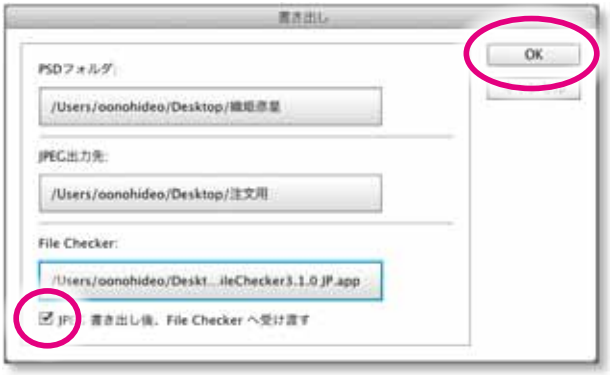
参考

File Checker については、「解説　File Checker　について」2-1 ページをご覧ください。

「ファイルを選択してください」というメッセージのダイアログが表示されます。
当社のホームページよりダウンロードした最新の「File Checker」を選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

手順 5　PDF の書き出し

ダイアログが右図に戻ります。
「OK」をクリックすると、書き出しが始まります。



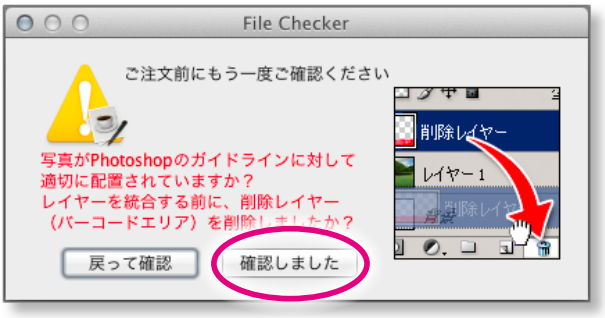
●初期設定では、「JPEG 書き出し後、File Checker へ受け渡す」にチェックが入っています。
もし、JPEG 生成のみを行い、注文用 PDF への書き出しを行わない場合はチェックを外してください。

アドバイス！

Adobe® Photoshop® が JPEG ファイルを生成するにはある程度の時間がかかります。この時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

手順 6　File Checker の作動

「手順 5」において「JPEG 書き出し後、File Checker へ受け渡す」にチェックが入っている場合、すべてのページの JPEG 生成が終わると File Checker が起動し、右図の様な確認メッセージが表示されます。



●ホワイトベースの表紙ページには、編集上の注意事項が「削除レイヤー」という名称で入っていますが、「ABPs」はこの「削除レイヤー」を自動的に取り除く機能を備えていますので、ここでは無条件に「確認しました」ボタンを押して頂いて構いません。

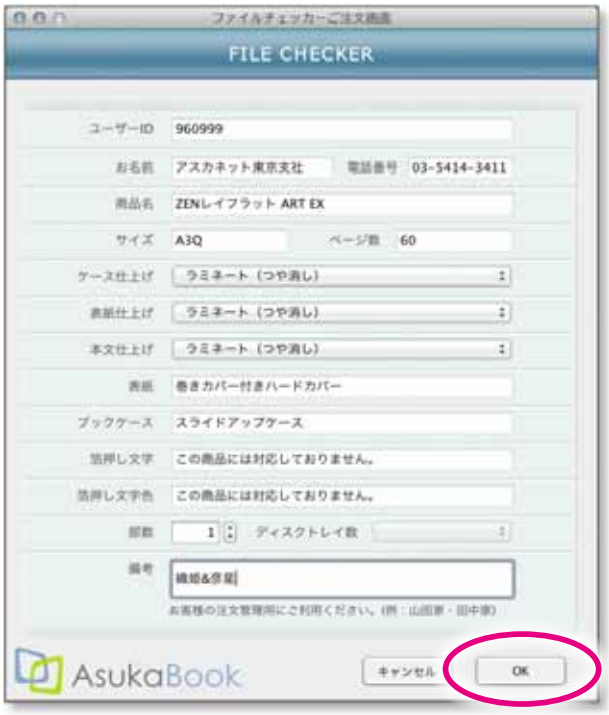
手順 7 注文情報の入力

「File Checker」がファイルを確認した結果、異常がない場合には、右図のダイアログが表示されます。

●商品名、サイズ、ページ数を確認してください。

●商品によりオプションがありますので、「本文仕上げ」、「箔押し文字」などの指定を行ってください。

●設定が終わったら「OK」をクリックしてください。



ご注意

「部数」の初期設定は「1」になっていますので、必要な部数を入力してください。

ご注意

備考欄はお客様自身のメモとしてお使いください。

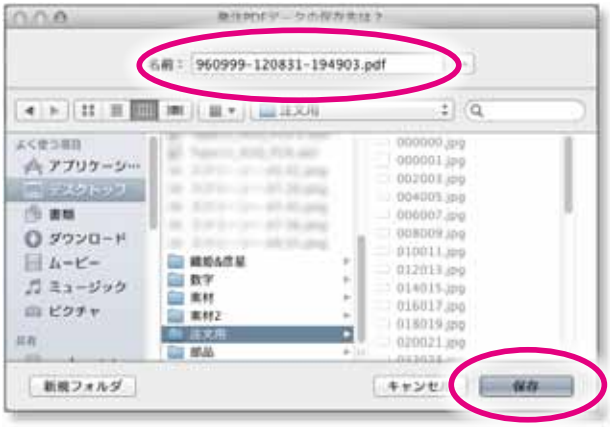
入稿された PDF データは自動化ラインで生産が行われるため、弊社では備考欄をチェックいたしません。弊社への連絡事項をこの備考欄に記入しないでください。

弊社へのご連絡、ご要望は担当の営業員、もしくはサポートセンターへお寄せください。

フリーダイヤル　0120-520-410

手順 8 保存先の指定

注文用 PDF ファイルの保存先を選択し、「保存」をクリックしてください。



ご注意

PDF のファイル名は「File Checker」により自動生成されますので、このファイル名を書き換えないでください。書き換えてしまうと弊社でお客様の特定ができなくなり、受注確定ができないことからエラーとなってしまいます。

右図のようなメッセージが表示され、注文用 PDF が書き出されました。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じてください。

手順 9 注文用 PDF ファイルの確認

書き出された注文用 PDF ファイルはご注文の前に必ず「Abode® Reader®」で開いて、全ページを確認してください。

ご注意

1．MacOS では付属の「プレビュー」で注文用 PDF ファイルを閲覧できますが、表示が不正確な場合があるようです。「Adobe ® Reader®」を使用されることをお薦め致します。

2．注文用 PDF は「Adobe ® Acrobat® Pro」で開かないようにお願いします。「Adobe ® Acrobat® Pro」で開いた場合、注文用 PDF ファイルに含まれるアスカネット独自の情報が破損する場合があることが確認されています。「Adobe ® Reader®」を使用されることをお薦め致します。

Adobe® Reader® のダウンロード先は Adobe ホームページ内、http://get.adobe.com/jp/reader/　となります。

8.　ブック変換

すでにレイアウトができあがったブックファイルを使って、ブックの種類、サイズ、ページ数を変えることによって別の写真集を作ることができます。

例えば、「ART EX レイフラット仕様、A3Q、60 ページ」を「ハードカバー、B5Q、40 ページ」に変換することができます。

8-1.　ブック変換のルール

ABPs バージョン 1.1 からは、ブック変換の方法を変更しています。

ASUKABOOK はシリーズとして 24 種類、サイズとしては最大 12 種類（2014 年 5 月現在）をご用意しています。このため、ブック変換の組み合わせが膨大になりました。よって、変換元のブックファイルから変換先のブックファイルを直接生成する従来の方法を辞め、変換先のホワイトベースを予め用意してから、変換元のレイヤーを変換先のホワイトベースにサイズ変更してコピーする方法に切り替えました。また、過去に制作したブックファイルを現行のシリーズに変換するためのツールも用意しました。このことにより、シリーズ間で変換できる組み合わせが従来より多くなりました。

なおこの変更に伴い、お客様にて行っていただく作業がございます。予めご了承ください。

8-1-1.　事前の準備

① 変換先のブックファイルの用意

変換先のブックファイル（PSD フォルダ）は、ABPs の「新規ホワイトベース」にて予め準備してください。

バージョン 1.1 より、ABPs は変更先のファイルを自動生成しないように変更しています。

このため、変更先のホワイトベースはお客様自身により、事前に用意して頂くようお願いいたします。

この方法については、「6-1.　ホワイトベースの作成」6-1 ページをご覧ください。

② ブック情報

変換元のブックファイルには、すべてのページにアスカネット独自の「ブック情報」が記述されている必要があります。過去に制作されたブックファイルの場合にはこの「ブック情報」が記述されていない場合がありますので、この情報を探り出し、登録するツールを用意しました。

この方法については、「9-2.　ブック情報を登録」9-3 ページをご覧ください。

③ 6 桁のファイル名

変換元のブックファイルは、6 桁のファイル名である必要があります。過去に制作されたブックファイルには 4 桁のものもあります。そこで、4 桁のファイル名を 6 桁に変換するツールを用意しました。

この方法については、「9-4.　リネーム（4 桁 -6 桁）」9-7 ページをご覧ください。

④ 扱えるファイルは「psd 形式」のみ

「ABPs」においてが扱えるブックファイルは、「psd」形式のファイルのみです。もし、過去に制作したブックファイルを JPEG 形式に変換して保管されている場合には、Adobe® Photoshop® を使って「別名で保存」にて「psd」形式ファイルに変換してください。なお、「ABPs」では「JPEG → PSD 変換」ツールを用意しました。

この方法については、「9-3.　JPG-PSD 変換」9-5 ページをご覧ください。

8-1-2. 注意事項

① ブック変換処理の方法

変換処理は、変換元のブックファイルセットを変換先のブックファイルセット（新規ホワイトベースで作成したファイル）にコピーすることで行われます。選択した変換元のブックファイルセットに変更が加えられることはありませんので、ご安心ください。

② 本文ページと表紙・ケースは個別に変換を

新しいブック変換方式では、本文ファイルと本文ファイル以外（表紙ファイル、ケースファイル）を独立して個別に変換してください。

◆例えば、変換元のブックファイルセットに、本文ファイル、表紙ファイル、ケースファイルの3種類がある場合に、これを同じ商品名の小さいサイズに変換するには、ツールの「ブック変換」機能を3回利用して各ファイルごとに変換を行ってください。

③ ブック変換の制限事項

③-1. サイズ変換は、縮小の方向のみです。

拡大方向のサイズ変換には対応していません。このため、同じ写真素材を用いていくつかのサイズの写真集を制作する際には、必要とするサイズの最大サイズからレイアウトを初めてください。

例；B5Q から A3Q への変換はできません。

③-2. 本文ファイルと表紙・ケースファイルの互換性

表紙ファイルとケースファイルは、本文ファイルに変換することはできません。

その逆の変換、つまり本文ファイルを表紙ファイル、およびケースファイルに変換することはできます。

また、表紙ファイルとケースファイルはお互いに変換できます。

変換できる例；ケースから表紙ページへ

変換できない例；表紙ページから本文ページへ

③-3. 縦横比が異なるブックサイズへの変換はできません。

変換できる例；A3Q → B5Q（いずれも正方形タイプ）

変換できない例；A3Q → A4 （正方形タイプ → 縦型タイプ）

④ 変換後にはレイアウト確認を

ブック変換は、仕上がり領域の高さ寸法を基準にサイズ調整を行っています。但し、一部適用されない商品もあります（例：塗り足しより内側にガイドラインがある商品）。このため、ブック変換後はレイアウトされたデザインの横方向、もしくは縦方向のレイアウトが変換元と比較して位置ずれを起こすことがあります。ブック変換後には、必ず変換先のブックファイルセットを開き、レイアウトの確認を行い、必要に応じて微調整を行ってください。

特に表紙ファイルの「背表紙」部分は位置ずれが起こりますので、必ず確認、微調整を行ってください。

解　説

ブック変換は、各ページの仕上がり領域の高さ寸法を基準に縮小を行っています。

変換元の各ファイルの「仕上がり高さ」寸法を読み取り、これを変換先ファイルの「仕上がり高さ」になるように調整をしています。このため、ブック変換後はレイアウトされたデザインの横方向が、変換先の表紙ページの横方向に対して位置ずれを起こすことがあり、確認、および微調整が必要です。

また、ブックサイズが異なっても紙の厚みは同じですので、ページ数が同じであれば背表紙は同じ厚みになります。「背表紙」の部分には位置ずれが起こりますので、変換後には必ず変換先ファイルの表紙ページを開いてデザインの調整を行ってください。また、ケースファイルについても同様です。

⑤ カラープロファイルについて

変換元と変換先のブックファイルセットに埋め込まれているカラープロファイルがお互いに異なる場合は、ブック変換はできません。変換先のホワイトベース（ブックファイルセット）を作成する場合は、変換元のプロファイルをあらかじめ確認し、同じプロファイルを指定してください。

⑥ ページ数の増減について

ブックの種類、サイズを変更せずに、ページ数のみを変更すれば、ページを増やすことも、減らすこともできます。（一部制限あり）。ページ数を増やす場合は、最終ページの直前に空の白いページが挿入されます。

詳しくは「8-3. ブック変換／ページ数を増やす場合」8-12 ページ、および「8-4. ブック変換／ページ数を減らす場合」8-13 ページをご覧ください。

⑦ 変換ができない組み合わせ

「オンデマウント」、「オンデマウント KINARI」、「KINARI プレミアム」は、ブックの構造、および版型が他のシリーズと異なるため、ブック変換の対象になっていません。

これらのシリーズから他のシリーズにブック変換すること、および他のシリーズからこれらのシリーズに変換することはできません。

⑧ ブック変換の例外

「URUSHI」は他のシリーズと相互変換が可能です。

ただし、表紙等付いてはレイアウトが大きく崩れますのでご注意ください。

解　説

他のシリーズのホワイトベースは表て（おもて）表紙面（表一（ひょういち））と裏表紙面（表四（ひょうよん））が一対となっています。ところが、「 URUSHI 」はブックの構造上、裏表紙に写真をレイアウトすることができないことから、ホワイトベースは表て（おもて）表紙面のみとなっています。このため、表紙ページを他のシリーズに変換する、もしくは他のシリーズから変換するとレイアウトが大きく崩れてしまいます。表紙ページは手作業にてレイアウト変換することをお薦めします。

8-2. ブック変換の基本操作

「ブック変換」の基本的な操作をご説明します。

ブック変換作業は、本文ページと表紙ページ（およびケース）を独立して行う必要があります。このため、変換作業を 2 回（ケースがある場合は 3 回）行うことになります。

手順 1 「ブック変換」をクリック

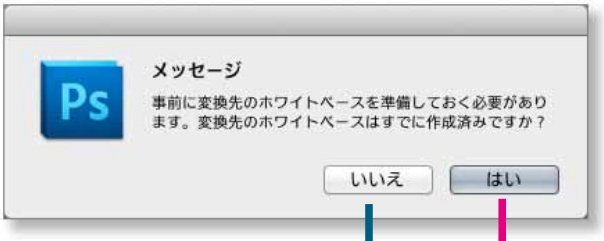
「ABPs」を起動し、操作パネルの「ブック変換」ボタンをクリックします。

8-2-1. 変換先のホワイトベースの準備

ブック変換の設定を行うに前に、変換先のホワイトベースを準備しておく必要があります。

「ブック変換」ボタンをクリックすると、右図のメッセージが表示されます。

●もし、この時点で「変換先ホワイトベース」を準備してある場合は「はい」をクリックして、「手順 3」に進んでください。

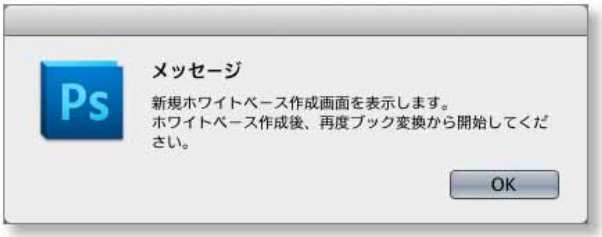


「手順 3」へ進む

●「変換先ホワイトベース」を準備していない場合は「いいえ」をクリックしてください。

「いいえ」を選択した場合

右図のメッセージが表示されます。「OK」をクリックすると、「6-1. ホワイトベースの作成」6-1 ページの「手順 2」の行程にジャンプします。



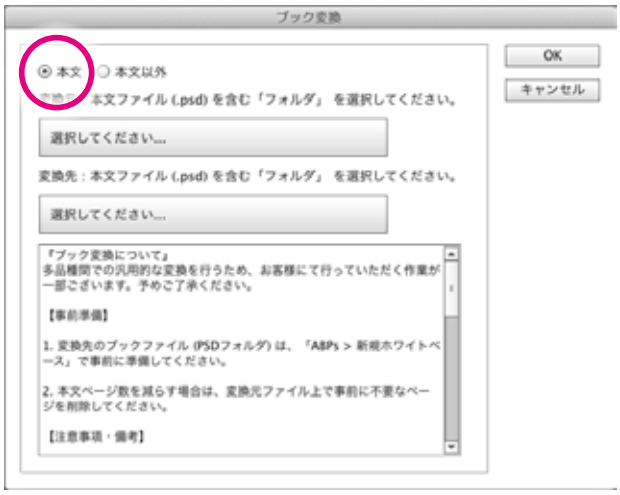
詳しくは、「6-1. ホワイトベースの作成」6-1 ページをご覧ください。

8-2-2. 本文ページの変換

手順 3 「本文」を選択

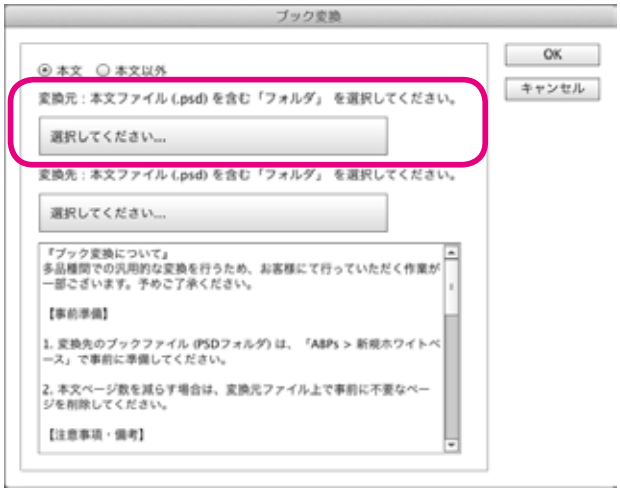
ブック変換ダイアログが表示されます。

ブック変換は、「本文」と「本文以外」とを別々に行います。まず、「本文」を選択してください（右図赤丸参照）。



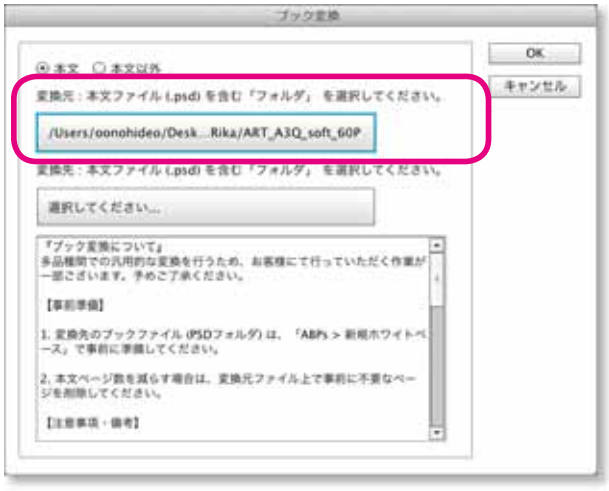
手順 4 変換元フォルダの選択

変換元：本文ファイル（psd）を含む「フォルダ」を選択するため、右図の赤枠部分の選択ボタンをクリックします。



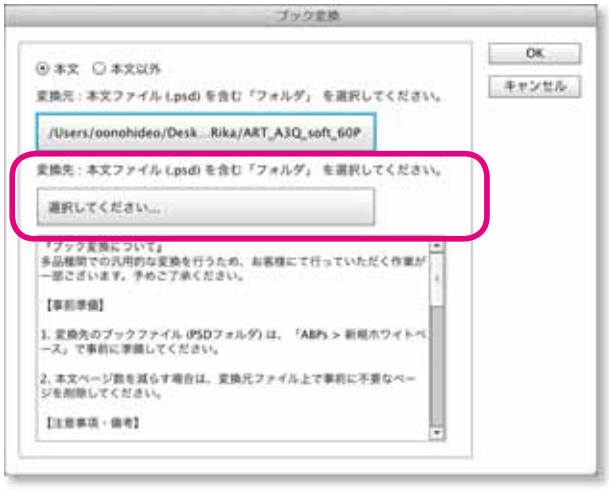
変換元ブックファイルが入っているフォルダを選択して、「開く」ボタンをクリックします。

ブック変換ダイアログに戻ります。
変換元の選択ボタンに変換元のフォルダパスが表示されます。

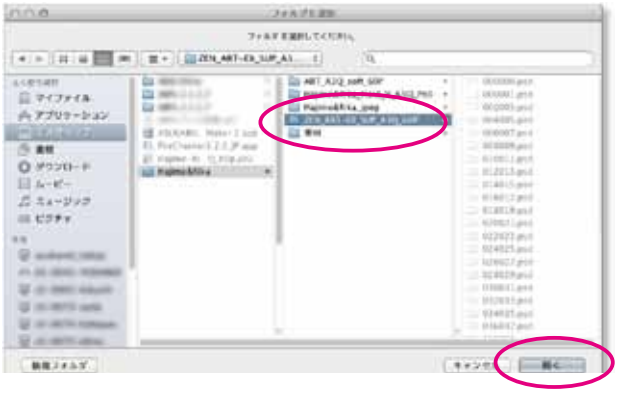


手順５　変換先フォルダの選択

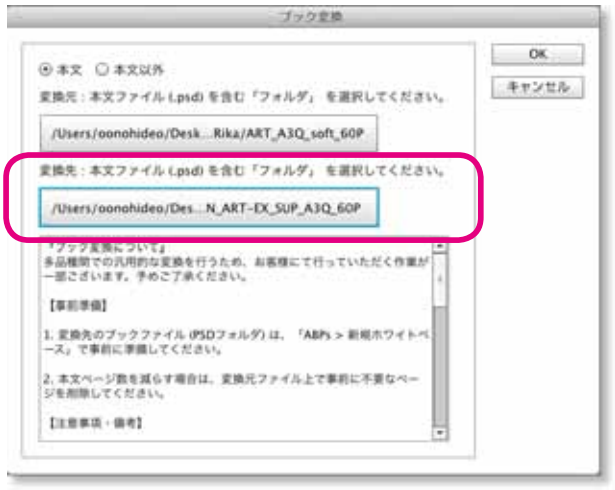
変換先のホワイトベースが入っているフォルダを選択するため、右図の赤枠部分の選択ボタンをクリックします。



変換先のホワイトベースが入っているフォルダを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

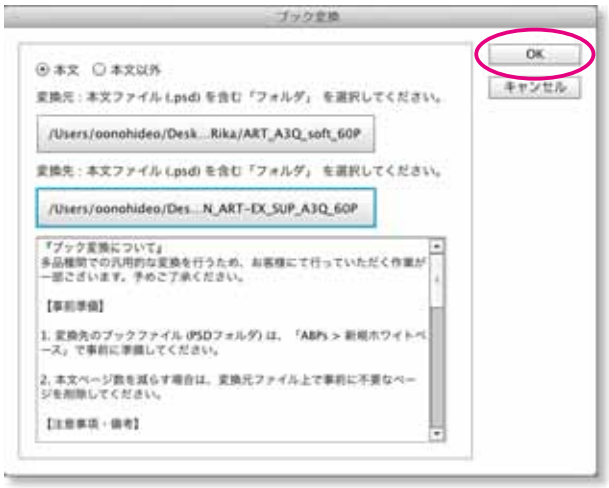


ブック変換ダイアログに戻ります。
変換先の選択ボタンに変換先のフォルダパスが表示されます。



手順6　変換の実行

ここまでの操作で変換元、変換先のフォルダの選択ができました。
「OK」ボタンをクリックするとブック変換が始まります。



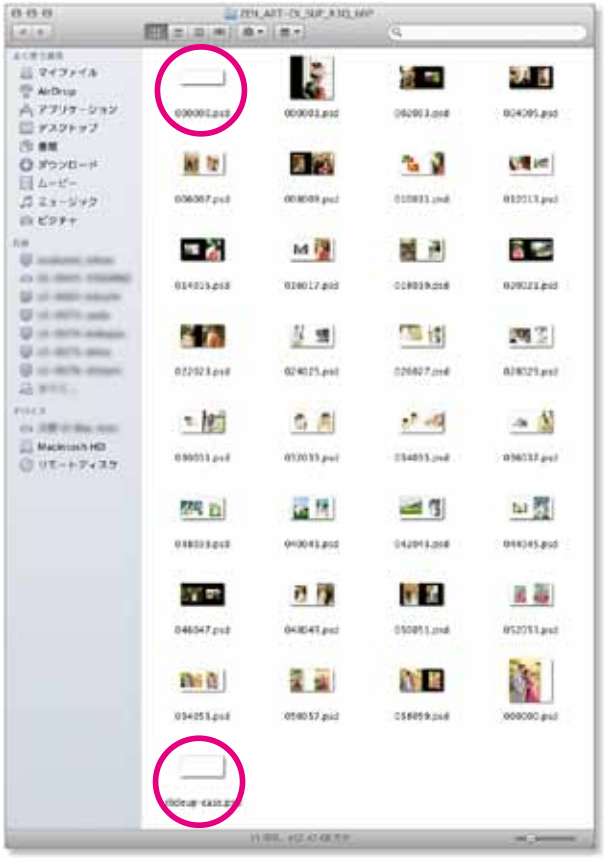
アドバイス！

ブック変換は、Adobe® Photoshop® が変換元と変換先のブックファイルを開いてレイヤーのコピーを自動で行います。この間、ある程度の時間がかかります。この時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。
なお、Adobe® Photoshop® が作動中はコンピュータの負担を減らすため、他の作業をできるだけしないでください。

本文ページの変換が終わると、右図の様なメッセージが表示されます。

「OK」をクリックすると、ブック変換の結果として変換先フォルダが表示されます。

●ここまでは本文ページの変換ですので、表紙ページ（ファイル名が 000000.psd）、およびケースファイル（slideup-case.psd）のみが白紙の状態になっています。（右図赤丸印参照）



8-2-3. 表紙ページの変換

つぎに表紙ページ（およびケースファイル）の変換を行います。
再度「ABPs」を起動して操作パレットを表示してください。

手順 7 「ブック変換」をクリック

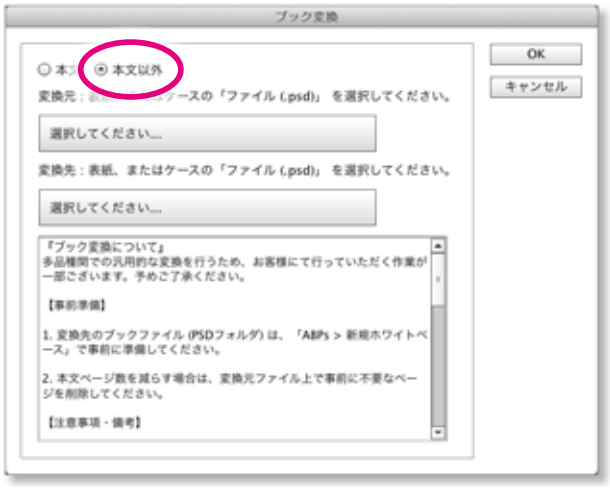
「ABPs」を起動し、操作パネルの「ブック変換」ボタンをクリックします。

「ブック変換」ボタンをクリックすると、右図のメッセージが表示されます。すでに前の行程で本文ページの変換を行っており、変換先のホワイトベースは準備されていますので、ここでは「はい」をクリックしてください。

手順8　「本文以外」を選択

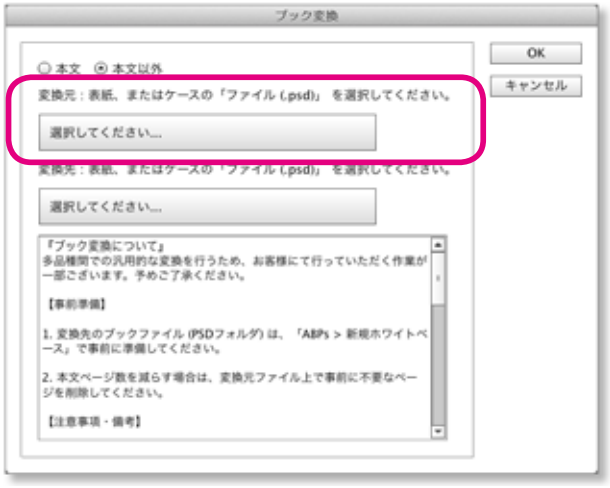
ブック変換ダイアログが表示されます。

本文ページの変換は前の行程ですでに行いましたので、ここでは「本文以外」を選択してください（右図赤丸参照）。



手順9　変換元ファイルの選択

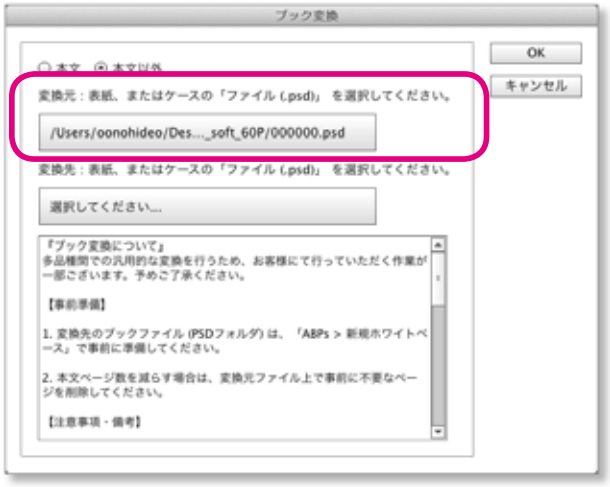
変換元：表紙　またはケースの「ファイル（psd）」を選択するため、右図の赤枠部分の選択ボタンをクリックします。



変換元ブックファイルが入っているフォルダを選択し、さらにそのフォルダの中の表紙ページファイル「000000.psd」を選択して、「開く」ボタンをクリックします。

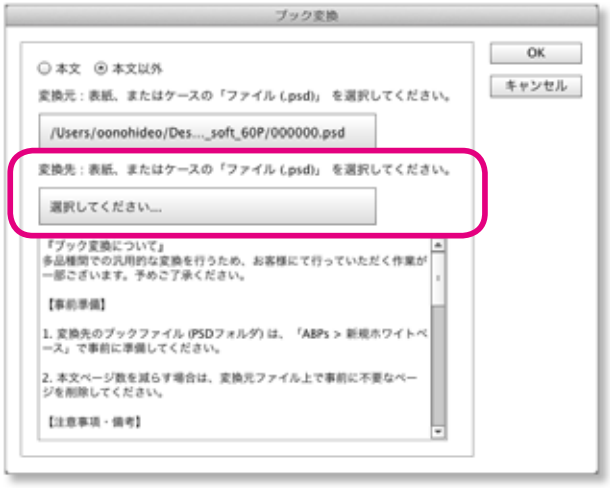
●この例では「表紙ファイル（000000.psd）」を選択しています。ケースファイルを変換する場合には、「slideup-case.psd」、もしくは「excase.psd」を選択してください。

ブック変換ダイアログに戻ります。
変換元の選択ボタンに変換元の表紙ページファイルのパスが表示されます。



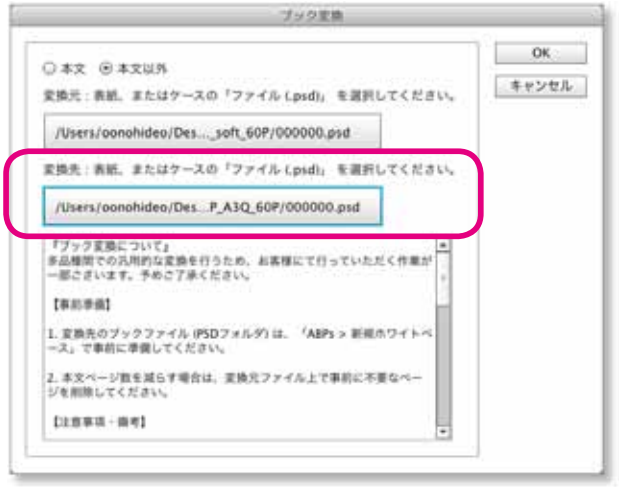
手順10　変換先ファイルの選択

変換先のホワイトベースが入っているフォルダを選択するため、右図の赤枠部分の選択ボタンをクリックします。



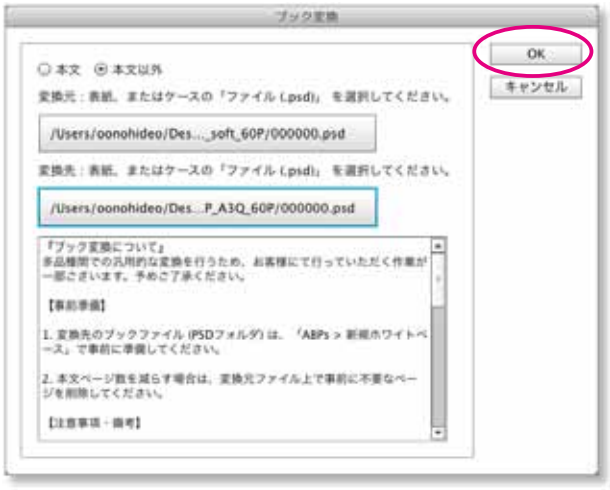
変換先の表紙ページファイル（ホワイトベース）が入っているフォルダを選択し、さらにそのフォルダの中の表紙ページファイル「000000.psd」を選択して、「開く」ボタンをクリックします。

ブック変換ダイアログに戻ります。
変換先の選択ボタンに変換先の表紙ページファイルのパスが表示されます。



手順11　変換の実行

変換元、変換先の表紙ページファイルの選択ができました。
「OK」ボタンをクリックするとブック変換が始まります。

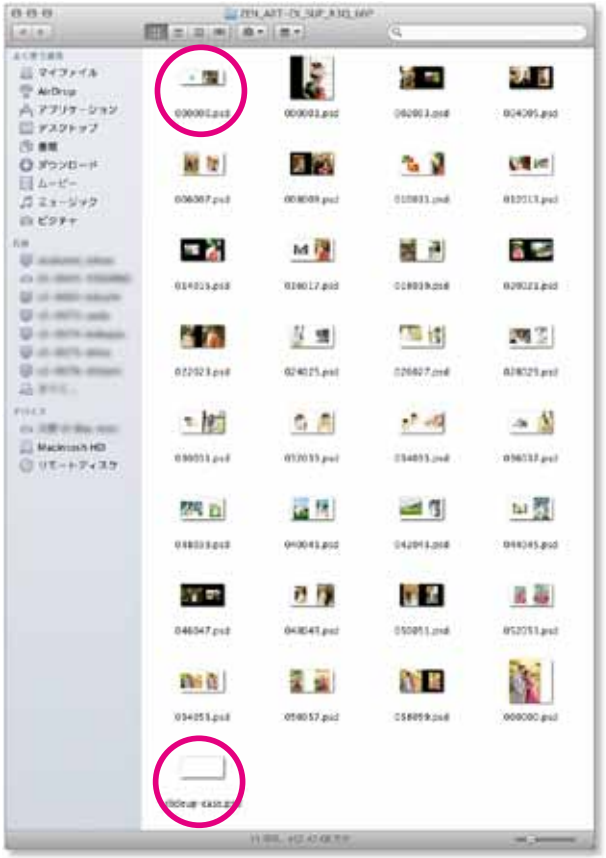


表紙ページの変換が終わると、右図の様なメッセージが表示されます。

「OK」をクリックすると、ブック変換の結果として変換先フォルダが表示されます。

●表紙ページ（ファイル名が 000000.psd）の変換が終了したため、サムネイルが生成されたことが判ります。（右図上方の赤丸印参照）

●この例ではケースファイル（slideup-case.psd）が未だ白紙の状態になっています。（右図下方の赤丸印参照）ケースファイルについて「ブック変換」作業を繰り返すか、変換元にケースファイルが無い場合は手作業にてデザイン・レイアウトを行ってください。



8-3.　ブック変換／ページ数を増やす場合

ページ数を変更する操作においても、「新規ホワイトベース」の操作にて予めページ数を増やした（もしくは減らした）変換先を作成しておき、「ブック変換」を使って本文ページと表紙ページ（およびケース）を独立して変換作業を行います。

◆例えば、「60 ページ」から「80 ページ」に変更する場合

変換元の開始ページから 59 ページまでは変換先にそのままコピーされ、最終ページ（60 ページ目）は変換先の最終ページ（80 ページ目）にコピーされます。変換先の 60 ページから 79 ページまでは白紙となります。

変換元（60 ページ）

変換先（80 ページ）

●ページ数を増やす場合の作業手順

①変換先のブックファイルとして「80 ページ」のホワイトベースを新規に作成する。

②「ブック変換」機能を使って、変換元に編集中のブックファイル「60 ページ」を設定、変換先に①の「80 ページ」を設定して変換。

③表紙ページも②と同様に変換。

④変換先（80 ページ）の表紙ページのレイアウトを確認・調整する。

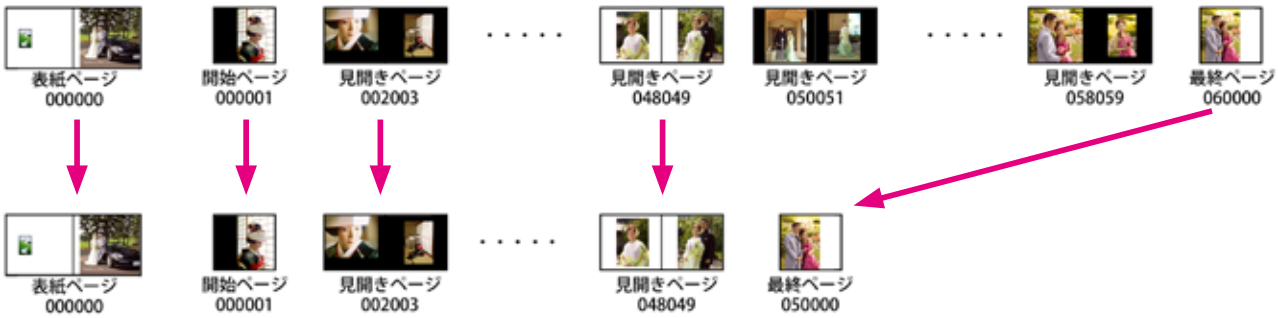
となります。

8-4.　ブック変換／ページ数を減らす場合

ページ数を減らす場合は、まず変換先にページ数を減らしたホワイトベースを新規に作成しておき、「ブック変換」を使って本文ページと表紙ページ（およびケース）を独立して変換します。

◆例えば、「60 ページ」から「50 ページ」に変換する場合は、変換元の開始ページから 49 ページまでは変換先にそのままコピーされ、最終ページ（60 ページ目）は変換先の最終ページ（50 ページ目）にコピーされます。
変換元の 50 ページから 59 ページまではコピーされません。

変換元（60 ページ）



変換先（50 ページ）

●ページ数を減らす場合の作業手順

① 変換先のブックファイルとして「50 ページ」のホワイトベースを新規に作成する。

②「ブック変換」機能を使って、変換元に編集中のブックファイル「60 ページ」を設定、変換先に①の「50 ページ」を設定して変換。

③ 表紙ページも②と同様に変換。

④ 変換先（50 ページ）の表紙ページのレイアウトを確認・調整する。

となります。

9. ツール

「 ABPs 」はバージョン 1.1 からブック変換の方法を大幅に変更いたしました。これに伴い、以前に作成した ASUKABOOK® を、現行のシリーズに変換できるようになりました。この変換を補助するためのツールを用意しました。

9-1. ブック情報を表示

「ABPs」で作成したブックファイル（ホワイトベースにレイアウトを施したもの）には、ASUKABOOK® の商品名、サイズなどの情報を各 PSD 形式ファイルに埋め込んでいます。この情報を「ブック情報」と呼びます。

「ブック情報を表示」ボタンは、「ブック情報」を確認するための機能です。

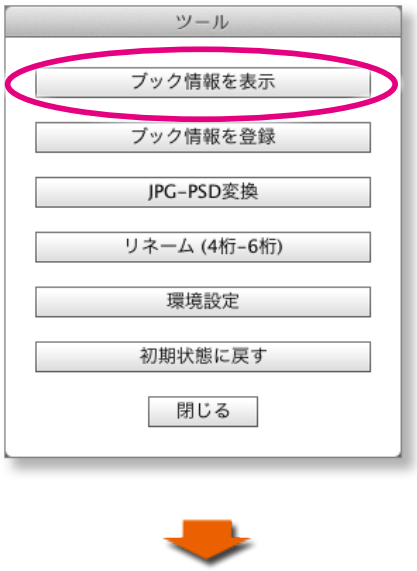
◆使い方

手順 1 「ABPs」の起動

「ABPs」を起動し、操作パネルの「ツール」ボタンをクリックします。

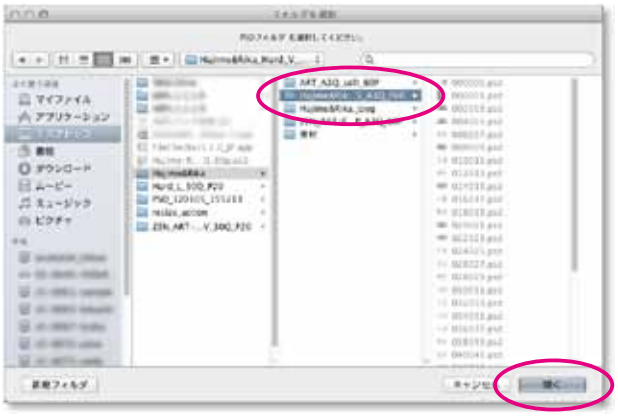
手順 2 「ブック情報を表示」をクリック

「ツール」パネルが表示されますので、「ブック情報を表示」をクリックしてください。



手順 3 フォルダを選択

ブック情報を確認したいブックのフォルダを選択し、「開く」をクリックしてください。

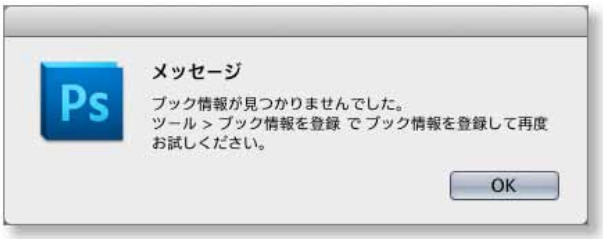


選択したブックの「ブック情報」が表示されます。

もしくは

◆ブック情報が登録されていない場合

選択したブックに「ブック情報」が存在しない場合には、右図のメッセージが表示されます。



- 「ABPs」のバージョン 1.1 以前のバージョンで制作したブックファイル、および「ABPs」を使用しないで作成したブックには、「ブック情報」が埋め込まれていない（登録されていない）ため、右図のメッセージが表示されます。
  ここで「OK」をクリックすると「9-2. ブック情報を登録」9-3 ページの「手順 2」に進みますので、手順に従いブックファイルにブック情報を登録してください。

9-2. ブック情報を登録

「ABPs」のバージョン 1.1 以前のバージョンで制作したブックファイル、および「ABPs」を使用しないで作成したブックには、ABPs 独自の「ブック情報」が埋め込まれていないため、「ABPs」バージョン 1.1 以降で使用する事ができません。

このため、「ブック情報を登録」機能を使ってブックファイルにブック情報を登録してください。

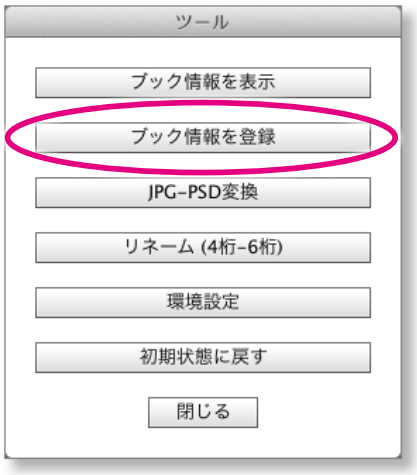
◆使い方

手順 1 「ツール」をクリック

「ABPs」を起動し、「ツール」ボタンをクリックしてください。

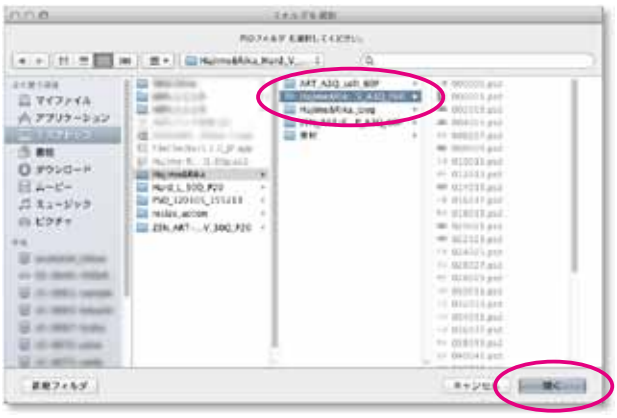
手順 2 「ブック情報を登録」をクリック

「ツール」パネルが表示されますので、「ブック情報を登録」ボタンをクリックしてください。



手順 3 フォルダを選択

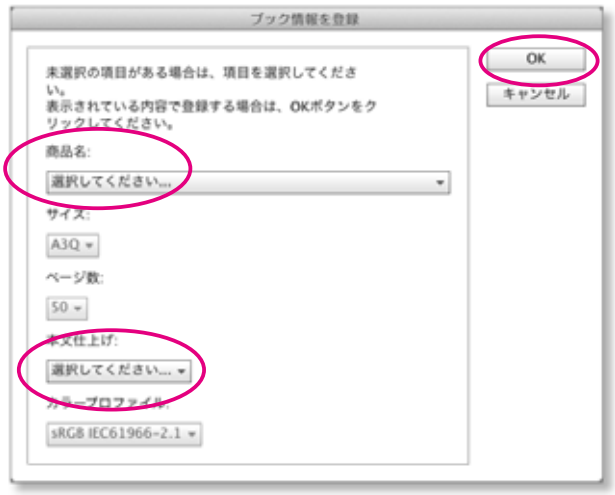
ブック情報を登録したいブックのフォルダを選択し、「開く」をクリックしてください。



手順4 ブック情報の判定

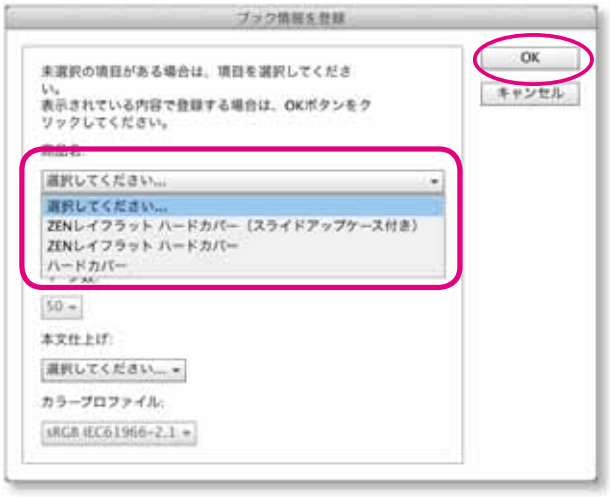
Adobe® Photoshop® がいくつかのページを開き、サイズ、ページ数などからブック情報を判定し、結果を表示します。（右図参照）

判定が付かない項目は右図のように「選択してください・・・」と表示されますので、その項目をクリックして適切なものを選択してください。



「選択してください・・・」と表示された項目をクリックし、適切なものを選択してください。

その後、「OK」をクリックしてください。



● Adobe® Photoshop® が全ページを開き、ブック情報を書き込み、ファイルを再保存します。

この間、ある程度の時間がかかります。この時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

なお、Adobe® Photoshop® が作動中はコンピュータの負担を減らすため、他の作業をできるだけしないでください。

ブック情報の登録が完了すると、右図のメッセージが表示されます。

●ブック情報を登録することにより、ブック変換が行えるようになります。

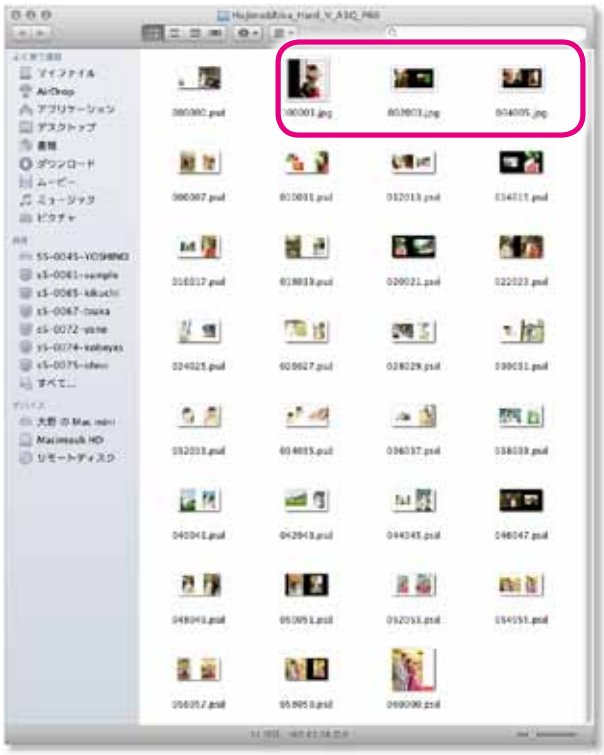
9-3. JPG-PSD 変換

「ABPs」で扱えるファイル形式は「PSD 形式」のみになっています。このため、利用したいブックフォルダに「JPEG 形式」のファイルが混ざっている場合は「PSD 形式」ファイルに変換する必要があります。

このような場合は、「JPG-PSD 変換」機能を利用してください。

◆ご注意◆

PSD 形式に変換しても、制作時のレイヤーが復元できるわけではありません。ファイル形式が変わるだけです。



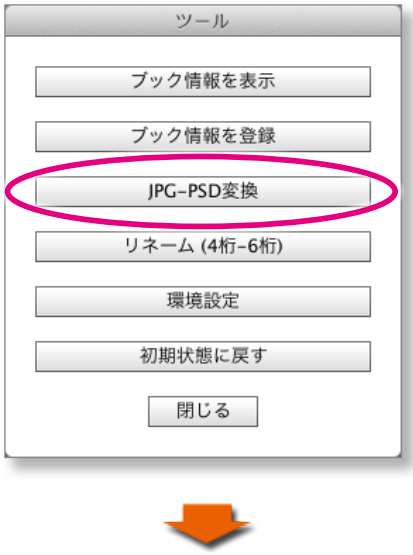
◆例題

例えば、右図赤枠のように、利用したいブックフォルダの中に 3 つの JPEG 形式のファイルが混在しているとします。

手順 1 「JPG-PSD 変換」をクリック

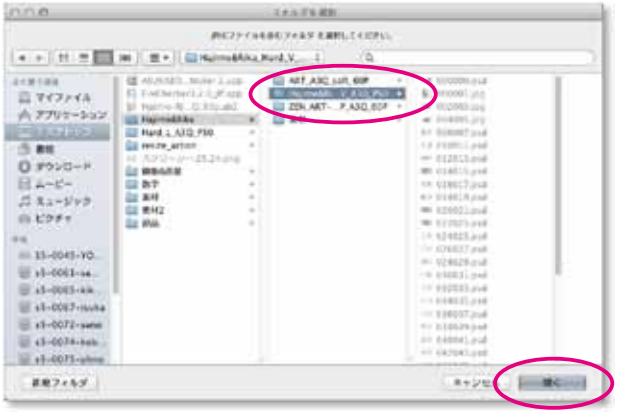
「ABPs」を起動し、「ツール」ボタンをクリックして「ツール」パネルを表示します。

さらに「JPG-PSD 変換」ボタンをクリックしてください。



手順 2 フォルダを選択

JPEG 形式のファイルが混在しているフォルダを選択し、「開く」をクリックしてください。



Adobe® Photoshop® が JPEG 形式のファイルのみを開き、
PSD 形式に変換した別フォルダに保存します。

手順 3 確認

PSD 形式に変換されたファイルは、「手順 2」にて選択したブックフォルダの中に「PSD・・・」という名称のフォルダに入っています。この PSD ファイルを JPEG ファイルと入れ替えてください。

9-4.　リネーム(4 桁 -6 桁）

　アスカネットにおいて過去にご提供していたホワイトベースはファイル名が 4 桁でした。（右図参照）

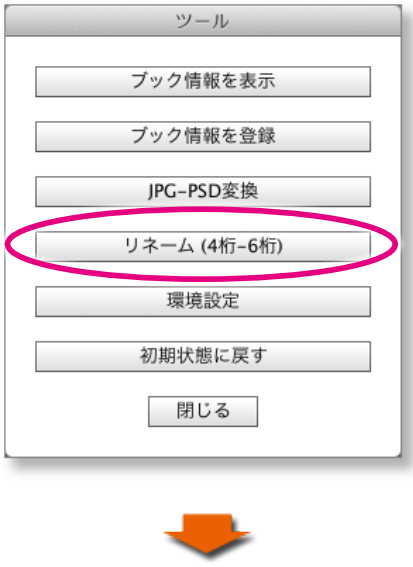
　ASUKABOOK® は 2009 年 3 月にファイル名を 6 桁に変更しました。現行の「ABPs」は 6 桁ファイル名にのみ対応しているため、4 桁ファイル名のブックファイルを扱う場合はファイル名を 6 桁に変更する必要があります。これを自動的に行うのが「リネーム（4 桁 -6 桁）」機能です。

◆使い方

手順 1　「リネーム（4 桁 -6 桁）」をクリック

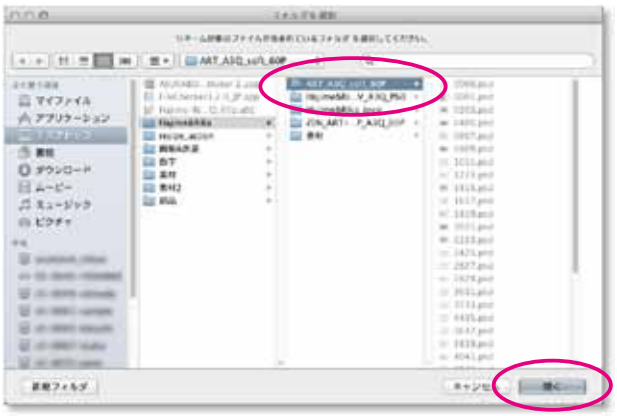
「ABPs」を起動し、「ツール」ボタンをクリックして「ツール」パネルを表示します。

さらに「リネーム（4 桁 -6 桁）」ボタンをクリックしてください。



手順 2　フォルダを選択

6 桁ファイル名に変換したいブックのフォルダ（中身は 4 桁のファイル）を選択し、「開く」をクリックしてください。



リネームが完了すると、右図のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。

「OK」をクリックすると、ファイル名が 6 桁に変換されたフォルダが表示されます。
6 桁に変更されたことを確認してください。

9-5. 環境設定

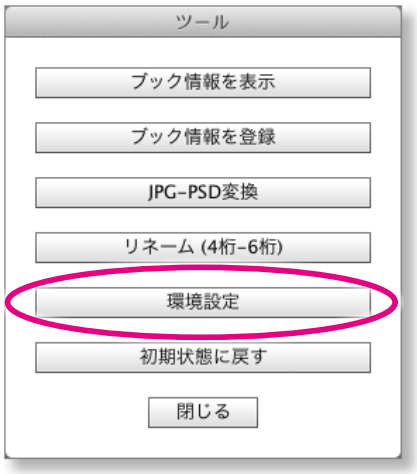
「ABPs」の作動状態を変更することができます。

◆使い方

手順 1　「環境設定」をクリック

「ABPs」を起動し､「ツール」ボタンをクリックして「ツール」パネルを表示します。

さらに「環境設定」ボタンをクリックしてください。



手順 2　「解説を含める」にチェック

「環境設定」ダイアログが表示されます。

「新規ホワイトベース」ボタンでホワイトベースを制作した場合に、「削除レイヤー」に解説文を記載されるか否かを選択することができます。

●初期状態では「解説を含める」(チェックが入った状態)に設定されています。

「削除レイヤー」に解説文が記載される例
(例は表紙ファイル)

「削除レイヤー」に解説文が記載されない例
(例は表紙ファイル)

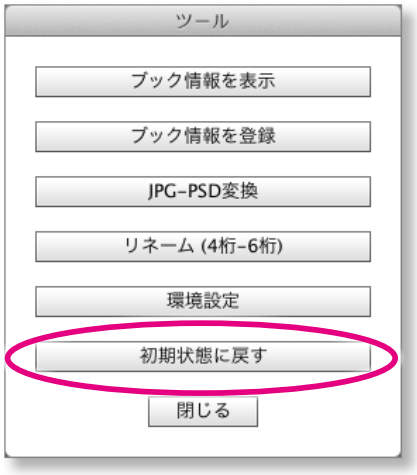
9-6. 初期状態に戻す

「ABPs」の状態を初期状態に戻すことができます。「ABPs」に不正な作動などがあった場合に、これを元に戻すものです。

◆使い方

手順 1 「初期状態に戻す」をクリック

「ABPs」を起動し、「ツール」ボタンをクリックして「ツール」パネルを表示します。
さらに「初期状態に戻す」ボタンをクリックしてください。



「ABPs」が初期化され、右図のメッセージが表示されます。

10. ページナビゲーション

「ABPs」バージョン 1.2 では「ページナビゲーション」の機能を設けました。これは Adobe® Bridge® を利用して編集中の ASUKABOOK® の表紙から最終ページまでをページサムネイルとして一覧できる機能です。
また、各ページを見開きページ単位で入れ替え、ページ番号（ファイル名）を振り直すことができます。

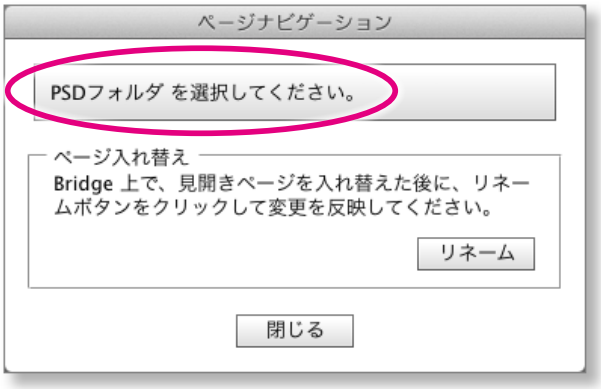
10-1. ページナビゲーションを表示させる

手順 1 「ページナビゲーション」をクリック

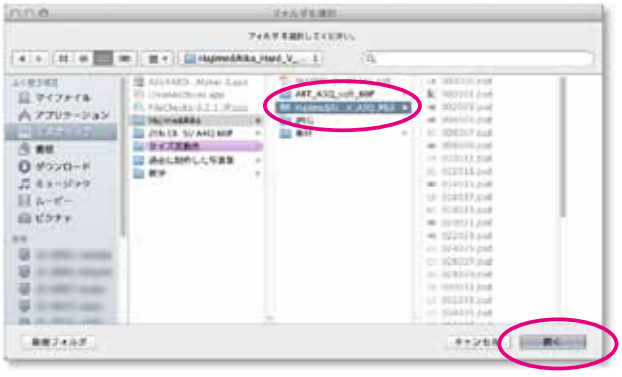
「ABPs」を起動し、操作パネルの「ページナビゲーション」ボタンをクリックします。

手順 2 編集中のフォルダを選択

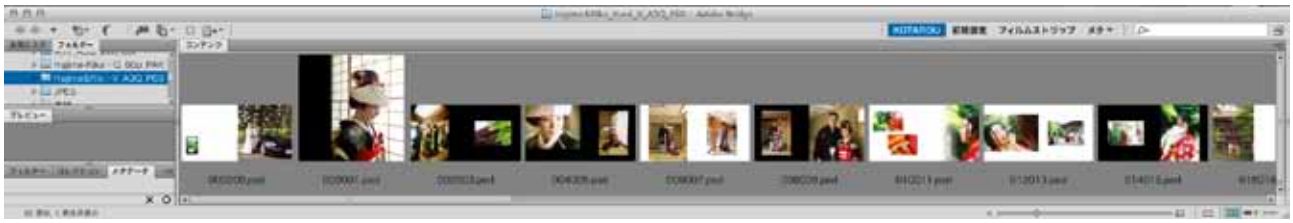
「ページナビゲーション」ダイアログが表示されます。「PSD フォルダを選択してください」と表記されているボタンをクリックしてください。



「フォルダを選択」ダイアログが表示されるので、編集中のホワイトベースが入っているフォルダを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。



下記のように「ページナビゲーション」が Adobe® Bridge® を使って表示されます。

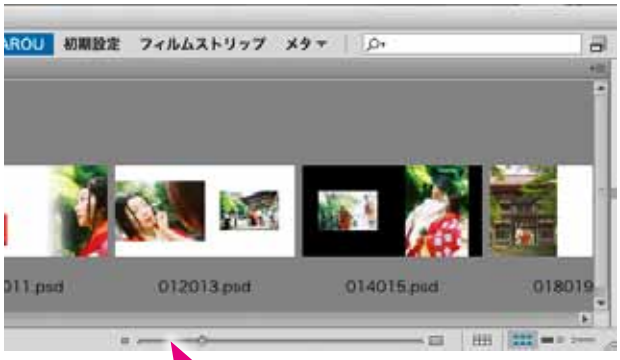


● Adobe® Bridge® は「サムネール表示」モードで各ページを表示します。

●このサムネールをダブルクリックすると、該当するファイルを Adobe® Photoshop® で開くことができます。

●サムネールの大きさは、Adobe® Bridge® の右下方にあるサムネールサイズ調整スライダーで変更することができます。

● Adobe® Bridge® の詳しい使い方については、Adobe® Bridge® のヘルプをご覧ください。

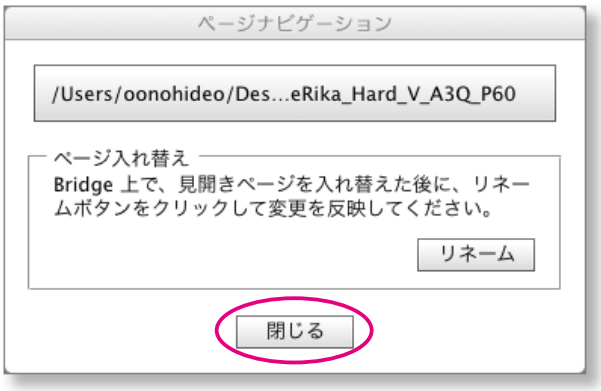


サムネールサイズ調整スライダー

手順 3　「ページナビゲーション」ダイアログを閉じる

「閉じる」ボタンをクリックして「ページナビゲーション」ダイアログを閉じてください。

●「ページナビゲーション」ダイアログを閉じないと Adobe® Photoshop® の他の機能を使用する事ができません。



10-2. ページの入れ替えによるファイル名の振り直し

「ページナビゲーション」を使って見開きページの入れ替え、およびページ番号（ファイル名）の振り直しが行えます。

ご注意

ページの入れ替えができるのは、「見開きページ」のみです。「表紙」、「開始ページ」「最終ページ」を入れ替えることはできません。

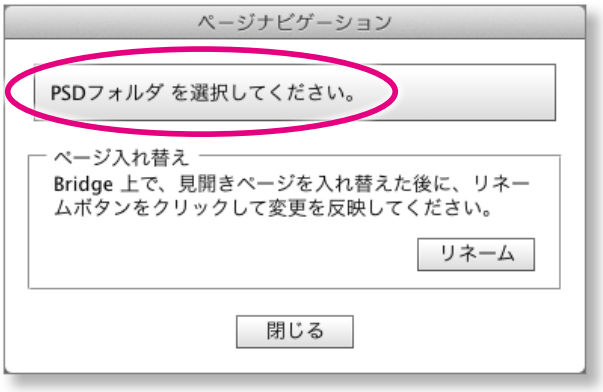
手順 1 「ページナビゲーション」の起動

「ABPs」を起動し、操作パネルの「ページナビケーション」ボタンをクリックします。

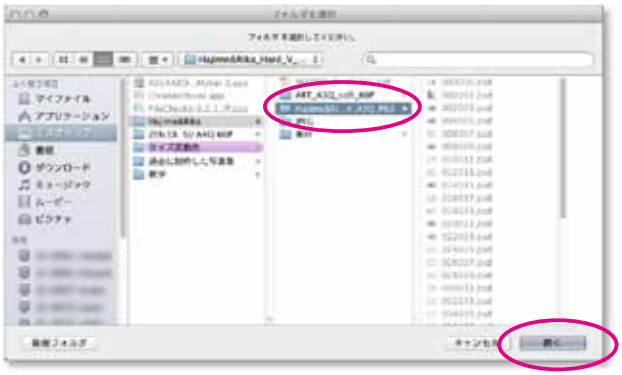
手順 2 編集中のフォルダを選択

「ページナビゲーション」ダイアログが表示されます。「PSD フォルダを選択してください」と表記されているボタンをクリックし、編集中のホワイトベースが入っているフォルダを選択します。

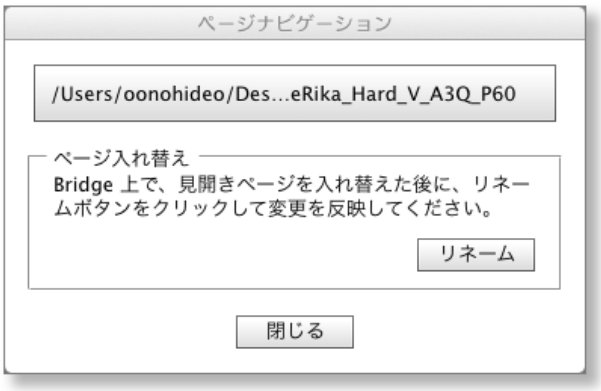
● 「ページナビゲーション」におけるフォルダ認識の操作はご面倒ですが毎回行ってください。



「フォルダを選択」ダイアログが表示されるので、編集中のホワイトベースが入っているフォルダを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。



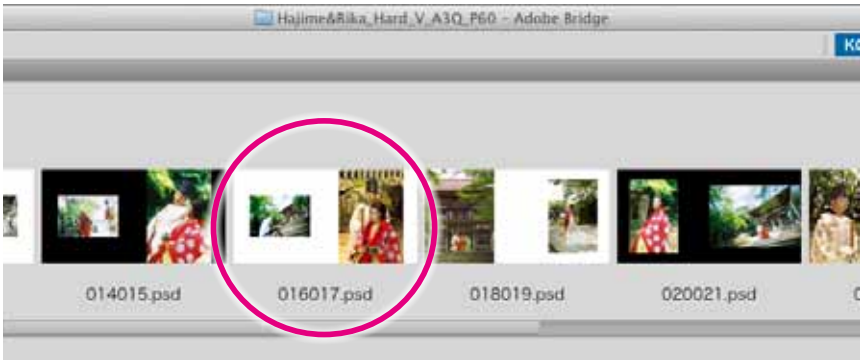
「ページナビゲーション」ダイアログに選択したフォルダのパスが表示されます。



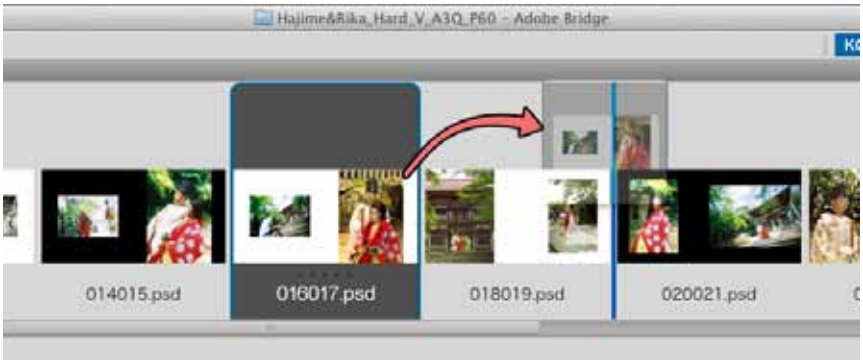
手順 3　ページの入れ替え作業

Adobe® Bridge® に表示されている「ページナビゲーション」を使ってページの入れ替えを行います。

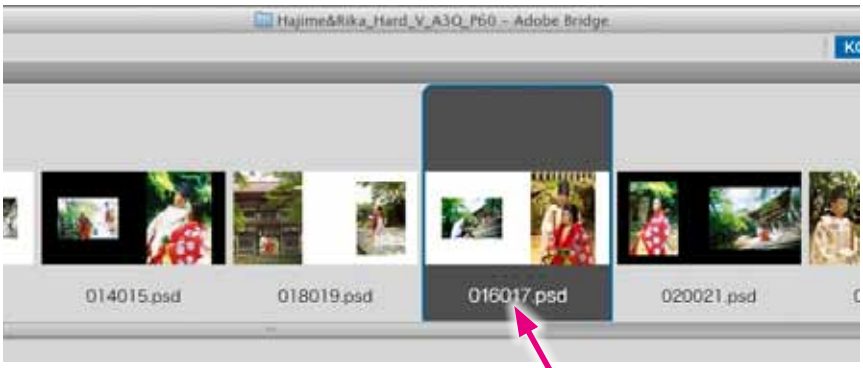
例として、見開きの「16-17 ページ」と「18-19 ページ」を入れ替えます。



「016017.psd」をマウスで選択し、「018019.psd」　と「020021.psd」の間に挿入します。



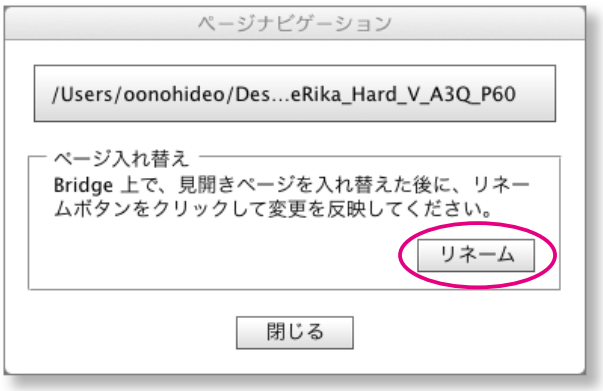
「016017.psd」　が「018019.psd」の後ろに配置されます。
しかし、このままではページ番号（ファイル名）は以前のままです。
そこで次の行程でファイル名の振り直しを行います。



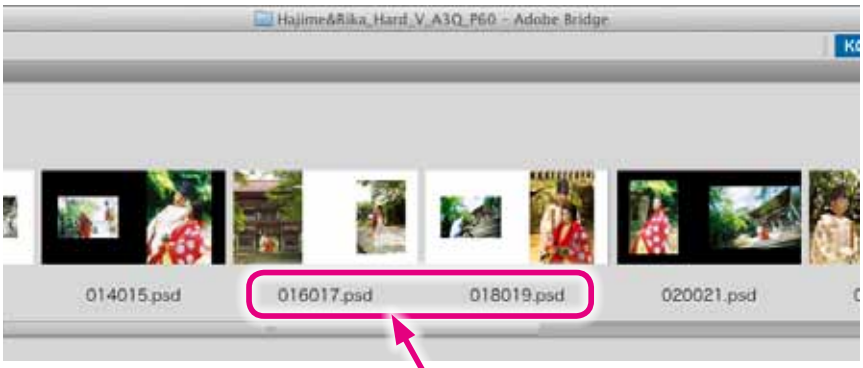
ファイル名はそのままになっているので振り直しを行う。

手順4　「リネーム」をクリック

この状態で「ページナビゲーションダイアログの」「リネーム」ボタンをクリックしてください。



ファイル名がアスカネットのページルールに従い、ページ順の通し番号に振り直しされます。



ファイル名がアスカネットのルールに従い、振り直される。

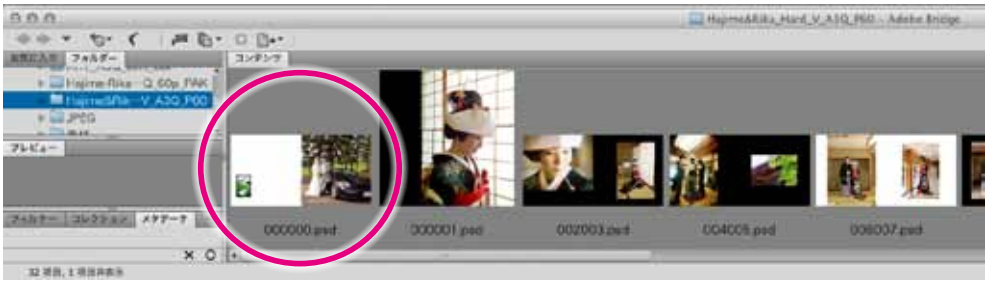
ご注意

- Adobe® Bridge® では画像の配置を変更するだけではファイル名が変更されることはありません。
- ファイル名の振り直しを行わないで注文用 PDF に書き出した場合、ページの入れ替えは反映されません。
  必ず上記の「10-2. ページの入れ替えによるファイル名の振り直し」10-3 ページの手順に従い、ファイル名の振り直しを行ってください。

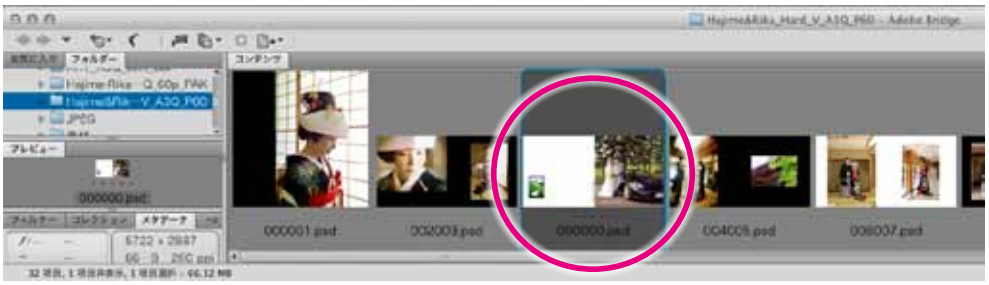
10-3.　ページの入れ替えができない例

ページの入れ替えができるのは、「見開きページ」のみです。
「表紙」、「開始ページ」「最終ページ」を入れ替えることはできません。Adobe® Bridge® 上ではファイルの並び順を入れ替えることはできますが、ファイル名は変更されないため、注文用 PDF には反映されません。
ここでは、「表紙」、「開始ページ」「最終ページ」を入れ替えて「リネーム」を実行した場合の作動について解説します。

始めの状態



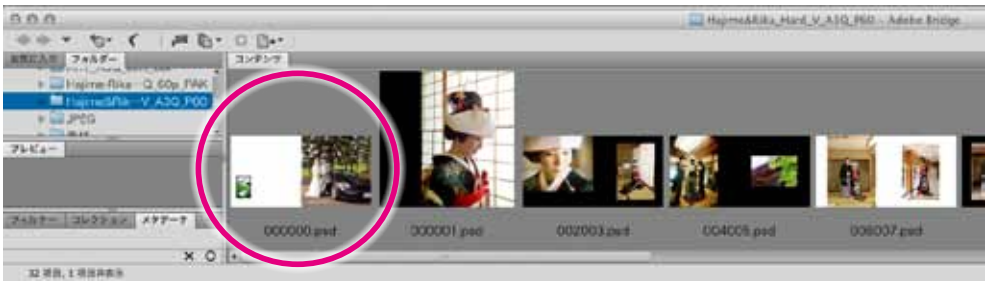
「表紙」を「002003」の後に移動した状態



「ページナビゲーション」の「リネーム」ボタンをクリックすると・・・

「見開き以外のファイルのリネームは無効です。」という警告が表示されます。

「OK」をクリックすると移動した「表紙」が所定の位置（表紙ですので最も左の位置）に戻ります。



11.　ご注文について

出力した注文用 PDF ファイルは、弊社がご提供する「マイページ」からインターネット経由でアップロードしてください。
もしくは、CD、DVD などのメディアに保存後、宅配便にて発送してください。

◆弊社にて受注可能なデータは、「File Checker」によって作成された「ASUKABOOK® 注文用 PDF」である必要があります。これ以外の PDF ファイルは ASUKABOOK® 注文用データが埋め込まれていないためにエラーとなりますので、ご注意ください。

◆「マイページ」について
「マイページ」とは、アスカブックサービスと契約があるお客様にご提供されているサービスです。「マイページ」にログインをしてご注文をして頂くと、お客様のご注文状況の確認、発送したブックのお問い合わせ番号と状況確認、増刷のご注文などがインターネット通じて行えるようになります。

12.　ご注文後の流れ・キャンセル・増刷

① 毎日 23 時 59 分 59 秒までに「マイページ」からの送信によりご注文頂いたものを、翌営業日から起算して 6 営業日に出荷させて頂きます。

② ご注文の日時は、アップロード完了後の 30 分前後で返信される「ご注文のお知らせ」のメールに記載されている「受付日」をご確認ください。

③ 出荷については ASUKABOOK® ホームページより「出荷予定日表」にてご確認頂けます。

④ お客様自身によるキャンセル処理は、アップロード送信当日の 23 時 59 分まで可能です。
「マイページ」よりログインして頂き、発注済み画面よりご注文をキャンセルすることが可能です。

⑤ キャンセルが送信の翌日になってしまった場合は、AM9:00 までにサポートセンターまで E メール（ info@asukabook.jp ）にてご連絡下さい。
この際、ユーザー ID、お客様名、キャンセルされる PDF ファイルのファイル名　を必ずご連絡ください。
この時間を過ぎた場合には、別途キャンセル料金がかかりますのでご了承ください。

⑥ 受注確定の場合は、翌営業日に「確認書」がアスカネットより FAX にて送信されます。

⑦ 3 ヶ月以内の増刷発注は、「マイページ」の「増刷」よりご発注ください。

13. 編集上の注意

13-1. QRコードと注文番号の印刷廃止について

アスカネットでは生産の都合から、商品によって QR コード（マトリックス型 2 次元コード）と注文番号を印刷していましたが、2013 年 1 月 23 日の受注分よりこれを廃止いたします。

廃止の対象となる商品は、ASUKABOOK の全ての商品です。

13-2. 塗り足し領域 について

「ブック変換」機能によるブックサイズの変換は、変換元ファイルにおけるブックサイズとレイアウトの関係（画像の位置や比率など）を変換先においても損なわないように作られています。しかし印刷や製本の関係上、どのブックサイズにおいてもホワイトベースには塗り足し領域を 3mm 確保しなければなりません。このため、変換元ファイルを縮小した後に、変換先のホワイトベースの大きさになるようにカンバスサイズを調整しています。従って、背景に白色以外の色を付けている場合、変換先の塗り足し領域に白い部分ができることがあります。

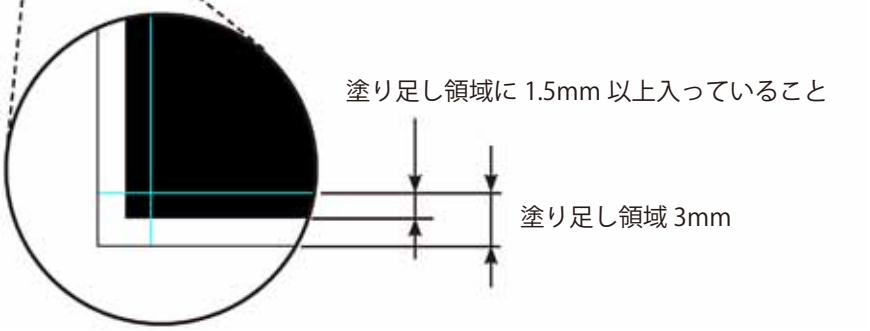
変換先のファイルは、ご発注の前にこの白い部分が塗り足し領域より内側（本文内部）に入っていないことを確認してください。もしくは背景と同色で塗りつぶしてください。

変換元のブックサイズ　例は A3Q

ご注意

塗り足し領域は幅が 3mm あります。写真集の仕上がり寸法はこの塗り足し領域を裁断した大きさになりますが、裁断の際の寸法精度は± 1mm 程度はあります。このため、写真をページ全体に敷く場合（裁ち落とし、といいます）や、背景に色を付ける場合は、塗り足し領域に写真や色が少なくとも 1.5mm 以上入るようにレイアウトを行ってください。

変換後のブックサイズ　例は CD



「A3Q」から「CD」にリサイズをした例。

背景に色が敷いてあると、リサイズしたことにより塗り足し領域に白い部分ができます。背景色や裁ち落としの写真が塗り足し領域に 1.5mm 以上入っていることを確認してください。

もしくは背景と同色で塗りつぶしてください。

13-3. サイズ変換による表紙のデザイン確認 について

本はその構造上、ブックサイズが異なっても紙の厚みは同じですので、ページ数が同じなら背表紙は同じ厚みになリます。ところが表紙用のホワイトベースは表紙、裏表紙、背表紙が一体となっていますので、サイズ変換を実行すると背表紙の寸法まで変更されてしまいます（背幅が狭くなってしまいます）。

サイズ変換後は、表紙ファイルを開いてレイアウトを確認し、背表紙のレイアウトを修正してください。また、「ART EXD」、「ART EX」、「ハードカバー」（レイフラット仕様を含む）、「ZEN レイフラット」の場合は、表紙そのものに 3mm 程度の厚みがあるため、塗リ足し領域に白が入っていると表紙の厚み部分で写真から白に切リ替わる様なデザインになることがあり、写真集の体裁が悪く、雰囲気を損ないます。

ご発注の前に変換された表紙を開いてレイアウトを確認し、必要に応じて修正して頂くようにお願い致します。

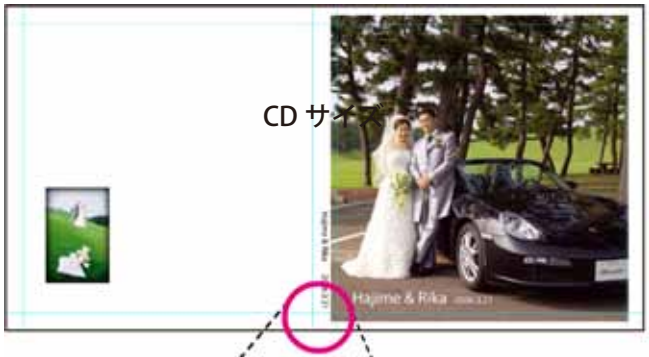
修正の基本的な要点は、

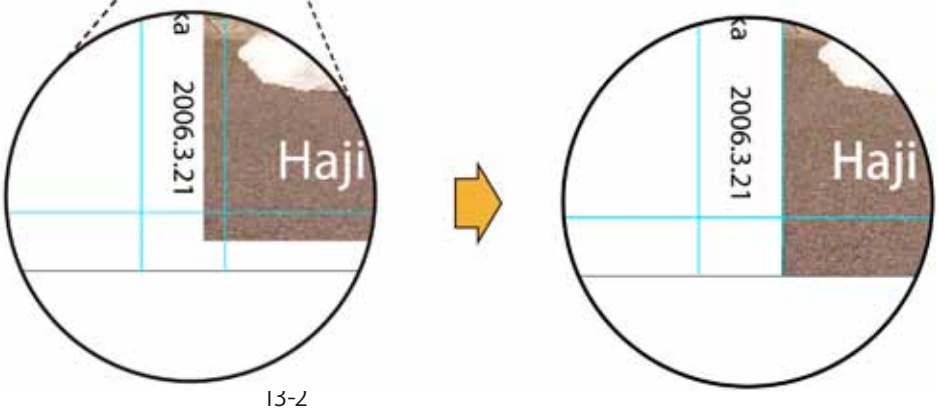
①表紙のレイアウトを右側に移動する。

②裏表紙のレイアウトは左側へ移動する。

③塗リ足し領域にリサイズされたことにより白い部分が発生した場合には、写真を多少拡大するか、白い部分を黒などで塗リつぶす。

「A3Q」から「CD」にサイズ変換をした例





修正例

この例では、表紙の写真を右側へ移動し、塗り足し領域に生じた白い部分を黒色に塗っています。

サイズ変換では背表紙のレイアウトも一緒に縮小してしまうため、背表紙付近のレイアウトに狂いが生じます。背表紙に引かれたガイドラインに従ってレイアウトを修正してください。

13-4.　最新情報はホームページで確認

写真集のデザインを綺麗に仕上げるために、ASUKABOOK の製本構造を配慮して頂く必要がございます。

最新情報を弊社のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

ホーム／制作方法／ Photoshop で作る

http://asukabook.jp/edit/ps_fc.html

記載内容は下記の項目についてです。（2013 年 9 月現在）

①塗り足し領域について

②ハードカバータイプの表紙について

③ ART EX / ART EXD 袖部分のデザインについて

④のど領域について

⑤ステッチタイプ「内折り」の寸法縮小

⑥ボード A3V の中心線について

⑦ハードカバーとステッチのミゾについて

⑧ ART EXD 作成時の注意点について

⑨ボードプレミアム作成時の注意点について

14.　お問い合わせ

サポートに関するお問い合わせは、フリーダイヤル、E メールにて受付致しております。

下記よりお気軽にお問い合わせください。

■ ASUKABOOK® に関するお問い合わせ電話番号

0120-520-410（フリーダイヤル）

電話の受付時間：

10:00 - 18:30 月曜日 ～ 金曜日

（祝祭日・夏季休暇・年末年始は除きます）

■ ASUKABOOK® に関するお問い合わせメールアドレス

info@asukabook.jp

メールの受付時間：

随時、お受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。

また、弊社よりご連絡を差し上げるまでに、多少お時間を頂戴することがございます。

※ 当社はプライバシーポリシーに基づき、個人情報を管理しております。

上記よりお伝えいただいた情報は、お問い合せの回答のみに利用し、他の利用は行いません。

〒 107-0062　東京都港区南青山 2-2-3　M-SQUARE 5 階
株式会社アスカネット　フォトパブリッシング事業部
フリーダイヤル ◆ 0120-520-410
ショールーム営業時間 ◆ 10:00 ～ 17:00　月～金曜日
（祝祭日、夏期休暇、年末年始休暇を除きます）
ホームページ ◆ http://asukabook.jp　E-mail ◆ info@asukabook.jp

索引

アルファベット

A

ABPs の特徴・・・1-1

F

File Checker
　File Checkerの作動・・・7-3
　File Checkerを選択・・・7-2

J

JPEG出力先の選択・・・7-2

P

PDFの書き出し・・・7-3
PSDフォルダを選択・・・7-1

S

「Scripts」フォルダを開く・・・4-8
「Scripts」フォルダを開く・・・3-5

かな

あ

扱えるファイル・・・8-1
アドビスクリプト・・・2-1
アンインストール・・・3-4,　4-7

い

インストール・・・3-1
　インストール　MacOSの場合・・・3-1
　インストール　Windowsの場合・・・4-1

お

お問い合わせ・・・13-3

か

解像度単位の変更方法・・・6-2
概要・・・2-1
書き出し・・・7-1
　File Checkerを選択・・・7-2
　JPEG出力先の選択・・・7-2
　PSDフォルダを選択・・・7-1
　「書き出し」をクリック・・・7-1
　注文情報の入力・・・7-4
　注文用PDFファイルの確認・・・7-5
　保存先の指定・・・7-4
カラープロファイル・・・6-2,　8-3
　解説　カラープロファイルについて・・・6-5

き

起動・・・5-1
キャンセル・・・12-1

こ

ご注文後の流れ・・・12-1
ご注文について・・・11-1

さ

最新情報・・・13-3
削除レイヤー・・・6-3,　6-4,　7-3,　9-9

し

Zip・・・3-1
初期状態に戻す・・・3-4,　4-7

そ

増刷・・・12-1

た

ダウンロードしたファイルの解凍・・・3-1,　4-1

ち

小さな文字・・・2-1
注文情報の入力・・・7-4
注文用PDF
　注文用PDFの作成・・・7-1
　注文用PDFファイルの確認・・・7-5

つ

ツール・・・9-1
　JPG-PSD変換・・・9-5
　環境設定・・・9-9
　初期状態に戻す・・・9-10
　ブック情報
　　ブック情報が登録されていない場合・・・9-2
　　ブック情報を登録・・・9-3
　ブック情報を表示・・・9-1
　リネーム（4桁-6桁）・・・9-7

ぬ

塗り足し領域 について・・・13-1

ひ

必要な作動環境・・・1-1
表紙のデザイン確認 について・・・13-2

ふ

File Checker・・・2-1
ブック仕様の選択・・・6-2
ブックファイル・・・7-1
ブック変換・・・8-1
　基本操作・・・8-4
　事前の準備・・・8-1
　注意事項・・・8-2
　表紙ページの変換・・・8-8
　ブック変換処理の方法・・・8-2
　ブック変換の制限事項・・・8-2
　ブック変換のルール・・・8-1
　ブック変換の例外・・・8-3
　ページ数を増やす場合・・・8-12
　ページ数を減らす場合・・・8-13
　変換ができない組み合わせ・・・8-3
　変換先のブックファイルの用意・・・8-1
　変換先のホワイトベースの準備・・・8-4
　変換先ファイルの選択・・・8-10
　変換先フォルダの選択・・・8-6
　変換元ファイルの選択・・・8-9
　変換元フォルダの選択・・・8-5
　本文ページの変換・・・8-5
　レイアウト確認・・・8-2

へ

ページナビゲーション・・・10-1
　ページの入れ替えができない例・・・10-6
　ページの入れ替えによるファイル名の振り直し・・・10-3
編集上の注意・・・13-1

ほ

細いライン・・・2-1
保存先の指定・・・7-4
ホワイトベース・・・6-1
　ホワイトベースの作成・・・6-1
　ホワイトベースの仕様・・・6-3